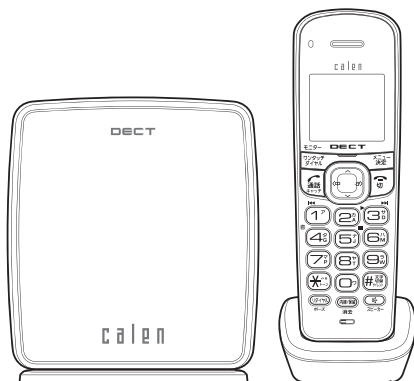
Uniden®

取扱説明書

デジタルコードレス留守番電話機

品 番

DECT2570

NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。

このたびはユニデンデジタルコードレス留守番電話機を
お買い上げいただきありがとうございます。

■ 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
■ 本書では、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
よくお読みの上、安全にお使いください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

最新の商品情報やサポート情報はホームページにてご覧いただけます。http://www.uniden.jp/

もくじ

はじめに

ご使用前の準備と設定

電話をかける／受ける

いろいろな機能を使う

電話帳

ナンバー・ディスプレイ

留守番電話

便利な機能の設定

ご参考

● 本機は日本国内用に設計されています。海外ではご使用になれません。
This digital cordless telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告	火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。
⚠注 意	けがをしたり周囲の物品に損害を与えたりするおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号			行為を指示する記号	
一般的注意	禁 止	分解禁止	ぬれ手禁止	一般的指示	電源プラグを抜く

⚠警 告

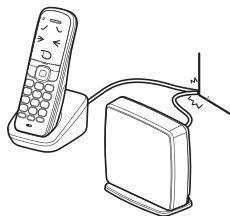
AC アダプターのコードを破損するようなことをしないでください

- 設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込まない
- 加工したり、傷つけたりしない
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- AC アダプターを抜く時は、必ず本体を持って抜く

火災・感電などの原因となります。

禁 止

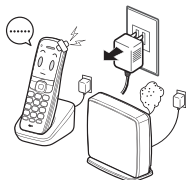
安全上のご注意（つづき）

⚠警告

煙・異臭・異音が出た場合、落下・破損した場合は、使用を中止し、ACアダプターを抜いてください

・落としたり、水がかかったり、破損した場合は使用を中止し、ACアダプターを抜く

・煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止し、ACアダプターを抜く

火災・感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

不安定な場所に置かないでください

・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

禁止

水をかけたり、ぬらしたりしないでください

・火災・感電・故障の原因となります。

禁止

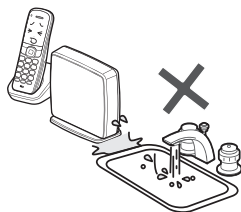
浴室やシャワー室では使用しないでください

・本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。

浴室での使用禁止

水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

・火災、感電の原因となることがあります。

禁止

近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

・水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。

水ぬれ禁止

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

バッテリーおよび AC アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください

・付属品以外のものを使用した場合、バッテリーの液もれや発熱、破裂および発火などの原因となります。

注 意

分解・修理・改造をしないでください

・けがや感電などの事故または故障の原因となります。

分解禁止

AC アダプターにホコリなどが付着しているときは、AC アダプターを抜いて乾いた布で取り除いてください

・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください

・感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

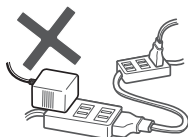
AC アダプターは確実に差し込んでください

・差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。

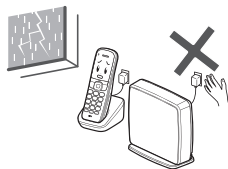
確実に差し込む

AC100 V 以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください

・火災や感電の原因となることがあります。

禁 止

雷が鳴り出したら、電話機コードや AC アダプターに触れないでください

・感電の原因となります。

接触禁止

病院内などの使用を禁止された区域では使用しないでください

・医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

禁 止

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

次のような場所では設置・使用しないでください

■ 医用電気機器の近く
（手術室・集中治療室・CCU など）
*CCU：冠状動脈疾患監視病室
■ 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近く
■ 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm 以内の位置

・ 本機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。

禁止

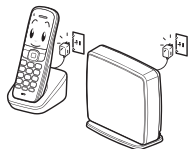
端子部に異物を差し込んだり、針金などの導電物を差し込んだり、接続したりしないでください

・感電・火災・故障の原因となります。

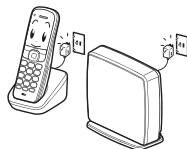
禁止

お手入れや長時間使用しないときはAC アダプターを抜いてください

・感電や故障の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

移動するときは、AC アダプターをはずしてください

・コードが傷つき感電や故障の原因となることがあります。

接続線をはずす

⚠注意

お手入れをするときはシンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください

・変質、変形、変色の原因となります。

禁止

安全上のご注意（つづき）

⚠警 告

■バッテリーの取り扱いについて

バッテリーを火の中に投入したり、加熱したりしないでください

・発火や破裂の原因となります。

禁 止

分解・修理・改造をしないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

分解禁止

バッテリー内部の液が皮膚に付着したり目に入ったりしたときは、きれいな水で洗ったのち、直ちに医師の診察を受けてください

・皮膚の傷害や失明などの原因となります。

注 意

直射日光の当たるところやストーブのそばなど、高温になる場所での使用や放置はしないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

禁 止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

禁 止

本機以外の機器に使用しないでください。また、指定以外の方法で充電しないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

禁 止

使用上のお願い

● 本製品を分解したり改造したりすることは法律で禁じられています。絶対に行わないでください。
● 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、その他のサービスの利用ができなかったために生じた経済的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コードレス電話機の使用範囲について

コンクリート壁や金属製の扉がある部屋など、電波の届きにくい場所ではつながりにくくなることがあります。
お使いになる前に使用範囲をお確かめください。

設置場所について

次のようなところでは使用しないでください。

親機と子機間の見通しの悪いところ

※ 雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

テレビ、ラジオ、OA 機器などのそば

※ 雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。
・近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

温度変化の激しいところ

※ 結露により誤動作することがあります。

電話回線について

・ 本機は共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。

・ 本機のナンバー・ディスプレイ機能を使用するときは、ナンバー・ディスプレイ機能が有効な別の電話機を並列に接続しないでください（誤動作の原因になります）。

使用上のお願い（つづき）

電波について

本機には、1.9 GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。
（一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9－D

本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、この機器から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の AC アダプターを抜いて、＜ユニデンダイレクト＞お客様センター（☞裏表紙に記載）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、＜ユニデンダイレクト＞お客様センター（☞裏表紙に記載）へお問い合わせください。

通話傍受について

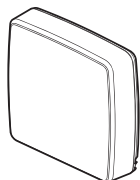
本機は、デジタル信号を利用しており傍受されにくい商品ですが、親機と子機間で電波を使用しているため、第三者が故意に通話を傍受する可能性もありますのでご注意ください。

その他

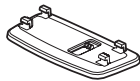
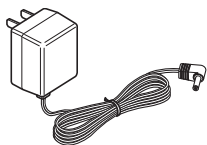
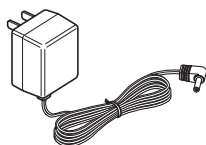
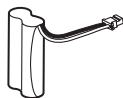
- 従来ご使用の NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡のうえ、契約を解除してください。ただし、本機は停電時には外線通話ができなくなりますのでご注意ください。（レンタル電話機は電源を使用しないため、停電時でも使用が可能です。）

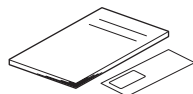
- 本機を廃棄・譲渡・返却するときは個人情報流出を防止するため、本機の電話帳、リダイヤル、着信履歴などの記録をすべて消去してください。（☞ 24, 41, 49 ページ）

※ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がありましたら、
＜ユニデンダイレクト＞お客様センターへお申しつけください。

本体と付属品

親　機

子　機

充電器

スタンド（親機用）

親機用
AC アダプター
（品番：AD-828）

充電器用
AC アダプター
（品番：AD-826）

バッテリー

電話機コード

取扱説明書・
保証書（各1部）

※ 保証書にはお買い上げ日をご記入のうえ、大切に保管してください。

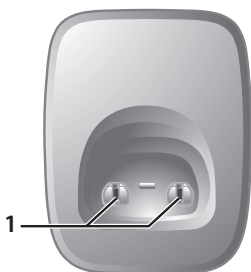
※　この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

▌各部のなまえ（親機）

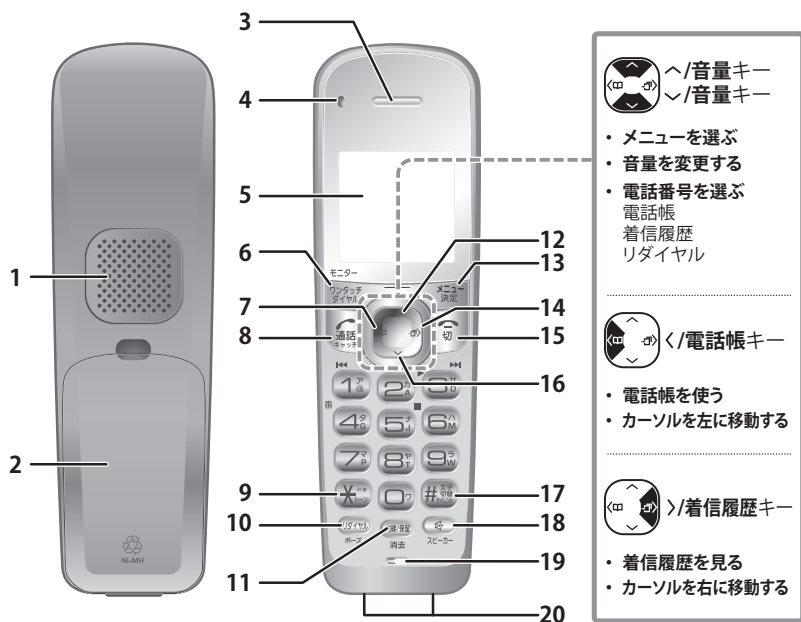
1　**子機呼出**／**登録**キー

2　AC アダプター接続端子

3　電話機コード接続端子

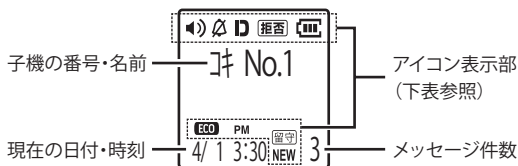
▌各部のなまえ（充電器）

1　充電端子

2　AC アダプター接続端子

各部のなまえ（子機）

1　スピーカー
2　バッテリーカバー
3　受話口
4　着信（充電）ランプ
5　子機ディスプレイ
6　**モニター／ワンタッチダイヤル**キー
7　**＜／電話帳**キー
8　**通話／キャッチ**キー
9　**＊／トーン**キー
10　**リダイヤル／ポーズ**キー
11　**内線／保留／消去**キー
12　**∧／音量**キー
13　**メニュー／決定**キー
14　**＞／着信履歴**キー
15　**切**キー
16　**∨／音量**キー
17　**#／文字切替／サイレント**キー
18　**スピーカー**キー
19　マイク
20　充電端子

各部のなまえ（液晶ディスプレイ）

子機ディスプレイには、使用状況に応じてさまざまな情報が表示されます。

待受中の表示例

ご参考
本製品のディスプレイは省電力のため、何も操作をしない状態が一定時間続くと液晶バックライトが消灯します。次の操作のためにキーを押すと液晶バックライトは再点灯します。

表示アイコンについて

アイコン	内　容	こんなときに表示されます	参照ページ
	スピーカーホン	スピーカー通話のとき	27 ページ
	着信音量：消音	着信音量が「消音」のとき	21 ページ
	ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」のとき	46 ページ
拒否	着信拒否	着信拒否設定が有効なとき	51 ～ 56 ページ
	バッテリー残量	バッテリー残量（4段階で表示されます）	18 ページ
	通話録音	通話を録音しているとき	30 ページ
	グループ通話	グループ通話が「オン」のとき	31 ページ
ECO	エコモード	エコモードが「オン」のとき（自動オン／オフ）	22 ページ
留守	留守番電話：オン	留守番電話機能が「オン」のとき	57 ページ
NEW	新規メッセージ	未再生の録音メッセージがあるとき	30 ページ 58 ページ

ナンバー・ディスプレイの表示例

かけてきた相手が
電話帳に登録されている場合

かけてきた相手が
電話帳に登録されていない場合

- ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。
- かけてきた相手によって表示が異なります（☞ 47 ページ）。

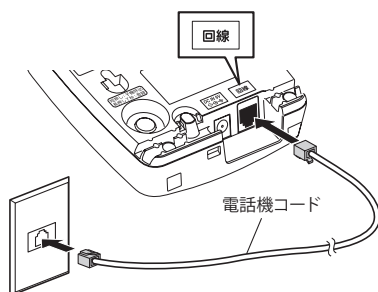
親機を準備する

1 電話機コードをつなぐ

付属の電話機コードを接続します。

電話コンセントの種類

■ 3ピンプラグ式のとき
アダプター（市販品）が必要です。

■直接配線方式のとき
資格者の工事が必要です。

1回線に2台以上の電話や FAX を接続するとき

※ 本機のナンバー・ディスプレイ機能を使用するときは、ナンバー・ディスプレイ機能が有効な別の電話機を並列に接続しないでください（誤動作の原因になります）。

※「併設電話検出」設定を「オン」にすると、本機で留守番電話応答中にほかの電話で出るときに、留守番電話応答が自動で切れます。（設定方法は ☞ 73 ページ）

ADSL 回線に接続するとき

※ 種類によってはスプリッタ（市販品）などが必要です。詳しくはご契約の ADSL 事業者にお問い合わせください。

ISDN 回線に接続するとき

※ ターミナルアダプターによっては円滑に通信できないものがあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書を参照するか、またはメーカーにお問い合わせください。

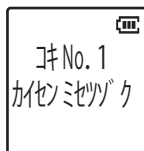
お知らせ

● ADSL や ISDN 回線に接続し、相手の声が聞きづらい場合は「TA/ スプリッタ」設定を「オン」にしてください。音質が改善される場合があります。（設定方法は☞ 73 ページを参照）

■こんなときは

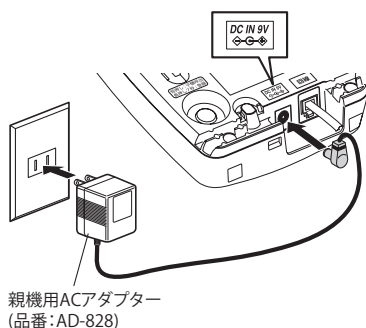
ディスプレイに「カイセン ミセツゾク」と表示される

電話機コードが本機および壁面の電話コンセントに確実に接続されているか、再度確認してください。

コキNo.1
カイセン ミセツゾク

親機を準備する（つづき）

2 親機用 AC アダプターを取り付ける

付属の親機用 AC アダプター（品番：AD-828）を家庭用コンセントに接続します。

ご注意！
AC アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。

電源投入後しばらくすると、日時設定画面が表示されます（☞ 20 ページ）。
日時の設定が完了すると、電話の回線種別の自動選択が始まります。

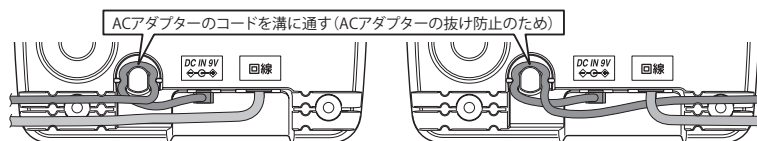
自動選択は約 10 秒で終わります。

※ 自動選択中は、電話機を操作しないでください。

お知らせ

- ビジネスホンやホームテレホン、構内交換機（PBX）に接続してお使いになる場合は、回線種別が正しく設定されないことがあります。
  ご契約の回線種別をお確かめのうえ、ご利用の回線種別を設定してください（☞ 19 ページ）。

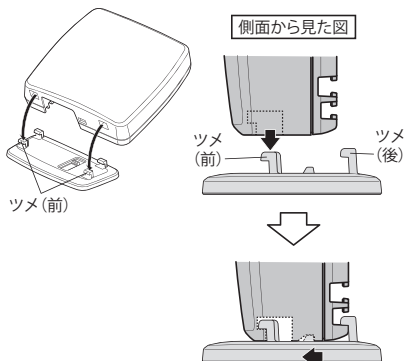
■コード類をまとめる

電話機コードと AC アダプターの接続が済んだら、各コードを親機背面の溝に通しておくと、親機周りの配線がすっきりと整理できるほか、思わぬケーブル類の抜け防止にもなります。

※ 図のように、設置状況に合わせてどちらの方向にもコードを引き出すことができます。

親機を準備する（つづき）

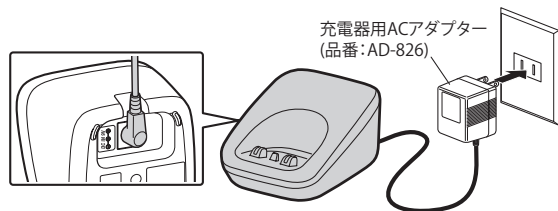
■スタンドを取り付ける

付属のスタンドを取り付けて、親機を縦置きに設置することもできます。

親機背面を下にして、図のようにスタンド前側のツメ2ヶ所に親機の取付穴を合わせます。

スタンドを前方にスライドさせ、スタンド後側のツメ2ヶ所を親機背面下端の溝に引っ掛けます。

充電器を準備する

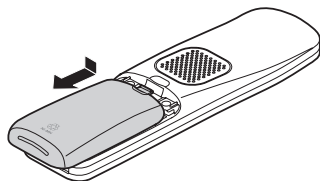
付属の充電器用 AC アダプター（品番：AD-826）を家庭用コンセントに接続します。

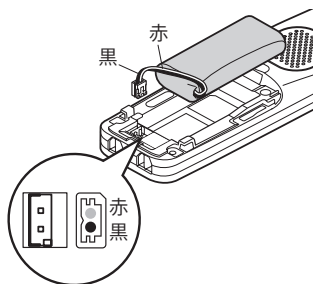
ご注意！

AC アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。

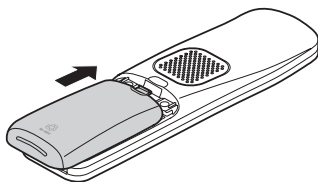
子機を準備する

はじめて本機をお使いになる前に、必ず充電してください。

バッテリーを入れる

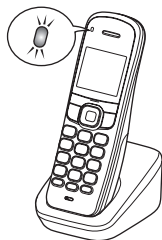
1 バッテリーカバーを開ける

2 バッテリーのプラグをコネクタに接続する

バッテリー端子を奥まで（カチッと音がするまで）
きちんと押し込んでください。

3 バッテリーを入れ、バッテリーカバーを閉める

バッテリーケーブルをはさまないようご注意ください。

子機を準備する（つづき）

子機を充電する

子機を充電器の充電台に置く

充電ランプが点灯します。

- バッテリーの状態によっては表示が出るまでに1時間程度かかることがあります。
- 子機は常に充電器に戻しておくことをおすすめします。
- 約15～20時間で満充電になります。（充電台にのせている間は満充電でも充電ランプが点灯しますが、過充電防止機能により安全にお使いいただけます。）
- 充電ランプは子機を取ると消えます。

バッテリー残量が少なくなると、下記いずれかのメッセージが点滅します。

- 通話中は警告音と共にメッセージが点滅します。

通話中…「デンチガナクナリマス」
待受中…「ジュウデンシテクダサイ」

この場合は子機を充電台に置いて充電してください。

使用時間のめやす

満充電の状態で使用できる時間	待ち受け時間	約168時間
	連続通話時間	約7時間

ご参考

- 長期間子機を使用しない場合は、バッテリーを子機からはずしてください。バッテリーを接続したままの場合、バッテリーの液漏れによる故障の原因となることがあります。
- 充電中、子機が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電器の電源を抜くと子機が充電されず、使用時間が短くなります。
- 充電中は子機のキーは使用できません。

▌回線設定の確認

回線種別の自動選択（☞15 ページ）で、回線設定が正しく行われたかを確認します。

電話がかかることを確認する

117 番（時報）にダイヤルする（通話料金がかかります）

■電話がかからないとき

次の方法で回線種別を設定してください。

お使いの回線種別がわかっているとき

「プッシュ（トーン）」「ダイヤル（10pps）」「ダイヤル(20pps）」のいずれかを選んでください。

お使いの回線種別がわからないとき・もう一度自動で設定するとき

「ジドウ センタク」を選んでください。

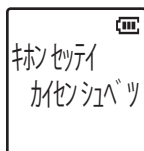
設　定	回線種別
ジドウ センタク	ご使用の回線種別を本機が自動判別します
プッシュ（トーン）	プッシュ回線
ダイヤル（20pps）	ダイヤル回線速度 20 pps
ダイヤル（10pps）	ダイヤル回線速度 10 pps

回線種別を設定・変更するには

1 メニュー決定 を押す

2 ◎ で「キホン セッテイ」を選び、メニュー決定 を押す

3 「カイセン シュベツ」が選択されているので、メニュー決定 を押す

キホン セッテイ
カイセン シュベツ

4 ◎ で回線種別を選ぶ

「プッシュ(トーン)」「ダイヤル(10pps)」「ダイヤル（20pps）」「ジドウ センタク」のいずれかを選びます。

✐ お買い上げ時設定：「ジドウ センタク」

5 メニュー決定 を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、基本設定メニュー画面に戻ります。

6 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。
「ジドウ センタク」を選んだ場合は、切 を押してしばらくすると自動選択が始まります。

■設定を変えても電話がかからないときは

順番に「プッシュ（トーン）」「ダイヤル（20pps）」「ダイヤル（10pps）」の設定で試してください。どの設定でも電話がかからないときは、NTT 窓口へお問い合わせください。

▌日付・時刻の設定

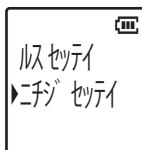
本機に関する各種の設定は、メニューモードで行います。
操作方法や機能の詳細については「機能一覧」（☞ 71 ページ）をご覧ください。

ディスプレイに表示される現在の日付・時刻を設定します。
（1 ヶ月に約 60 秒ずれることがあります。）

※ ご購入後初めてお使いになるときは、自動的に手順 **3** の画面が表示されます。
[切] を押すと日付・時刻の設定をキャンセルし、電話回線種別の自動選択が始まります。

1 [メニュー決定] を押す

2 [◇] で「ニチジ セッテイ」を選び、[メニュー決定] を押す

ﾙｽ ｾｯﾃｲ
▶ﾆﾁｼﾞ ｾｯﾃｲ

3 年月日、および時刻を設定する

設定のしかた
[0]～[9] で数字を入力する

✎ 入力すると点滅部分が右へ移動します。

[◇] で設定することもできます

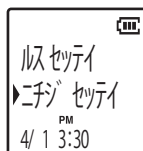
[◇] で数字を選び、[◇] で点滅部分を移動する

✎ 数字を選ぶ際、押し続けると連続して変更できます。

■**設定途中でまちがえたときは**
[◇] で修正する位置に点滅部分を合わせ、再度入力してください。

4 「AM・PM」の設定が終わったら、[メニュー決定] を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、メニュー画面に戻ります。

ﾙｽ ｾｯﾃｲ
▶ﾆﾁｼﾞ ｾｯﾃｲ
PM
4/ 1 3:30

✎ 画面に設定した日時が表示されます。

5 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

ご注意！
停電したときは、日付・時刻が「初期値」に戻る場合があります。再度手順 1 ～ 5 を行い、設定してください。（着信履歴などに記録されていた日付・時刻は残ります。）

着信音設定

着信音の大きさを変える

電話がかかってきたときの着信音量を4段階（消音／小／中／大）に設定できます。

※ 着信音量を「消音」に設定しても、親機からの子機呼出や子機どうし（子機を2台以上お持ちの場合）の内線呼び出しなどの際には音量「小」で着信をお知らせします。

待受中に [ナビキー] を押す

押すごとに「消音」⇔「小」⇔「中」⇔「大」に切り替わり、その音量で着信音が鳴ります。

✐「消音」に設定した場合は、画面に [消音アイコン] アイコンが表示されます。

着信音の種類を設定する

電話がかかってきたときの着信音の種類を選べます。

ご参考
本機には、かけてきた相手によって着信音を変えられる「着信鳴り分け」機能（☞ 50ページ）もあります。

■着信音の種類

ベル	パターン #1 ～ パターン #3
メロディー	メロディー #1 ～ メロディー #4

✐ 親機からの子機呼出や内線通話の呼出音は変更できません。

✐ お買い上げ時設定：ベル「パターン #1」

1 [メニュー/決定] を押し、[ナビキー] で「コキ セッテイ」を選んで [メニュー/決定] を押す

2 「チャクシンオン」が選択されているので、[メニュー/決定] を押す

3 [ナビキー] で着信音を選ぶ

✐ カーソルを合わせると、その着信音が鳴ります。（着信音が「消音」に設定されている場合は鳴りません。）

4 [メニュー/決定] を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、前の画面に戻ります。

5 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

機能インデックス

本機には基本的な電話のかけかた／受けかたのほかにも、便利な機能がいろいろあります。詳しくは、それぞれの参照先ページをお読みください。

お知らせ

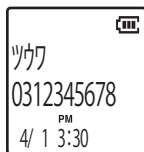
- キーを押したときは、ディスプレイやキーのバックライトがオンになり、明るくなります。
- 「エコモード」（ECO）について
  外線・内線通話中など、子機と親機の通信時に、本機が接続環境良好と判断した場合には自動的に「エコモード」となり、無線送信電力を軽減することで電力消費を少なくします。
  — 「エコモード」中は子機ディスプレイにアイコン（ECO）が表示されます。
  — 「エコモード」のオン・オフは、本機が通信状況に応じて自動的に判断するため、お客様ご自身で機能をオン・オフすることはできません。

電話をかける

電話をかける

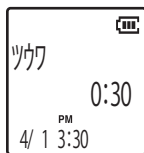
1 子機を充電台から取り、を押す

✐ クイック通話をオンに設定しておくと、充電台から子機を取るだけで通話できます。（☞ 64 ページ）

2 数字キーでダイヤルする

✐「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。

✐ 数字キーを押してから を押してもかけられます。

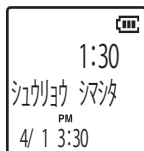
3 相手と話す

通話時間が表示されます。

✐ 表示される通話時間はめやすです。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☞ 47 ページ）

4 通話を終了するには を押す または充電台に子機を戻す

通話時間が約 5 秒間表示されます。

1:30
シュウリョウ シマシタ
PM
4/ 1 3:30

<通話中にはこんな操作ができます>

■相手の声の大きさを変える（受話音量）

を押して音量を調節する

✐ 音量は 6 段階に調整できます。

■通話を保留する

内線/保留 消去 を押す
通話に戻るには、 または
スピーカー を押す

✐ 保留中、相手先にはメロディー（曲名：オーラ・リー）が流れます。

✐ 保留にしたまま約 5 分間放置すると、電話は自動的に切れます。

■キャッチホン**（☞ 35 ページ）****を受ける（NTT との契約が必要です）**

を押す

元の相手との通話に戻るには、
もう一度 を押す

ほかにもこんなことができます

■通話を録音する**（☞ 30 ページ）**

■スピーカーホンを使う**（☞ 27 ページ）**

■ミュートを使う**（☞ 34 ページ）**

■ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（一時的にピポパ音に切り換えたいとき）**（☞ 35 ページ）**

■グループ通話をする**（☞ 31 ページ）**

お知らせ

キーを押したときは、ディスプレイやキーのバックライトがオンになり、明るくなります。

電話をかける（つづき）

前にかけた相手にかけ直す（リダイヤル）

子機からかけた電話番号が5件まで記憶されます。5件を超えると、古い番号から順に書き換えられます。

子機を2台以上お持ちの場合、子機ごとにそれぞれ個別の内容でリダイヤルがありますが、閲覧は同時に1台の子機からしかできません。

1 リダイヤル/ポーズ を押す

直前にかけた電話番号が表示されます。
リダイヤル/ポーズ を押すたびに順に変わります。
または で選ぶこともできます。

かける相手の電話番号を表示させます。

リダイヤル
0312345678
PM
4/ 1 3:30

2 通話/キャッチ を押す

番号がダイヤルされます。

お知らせ

通話/キャッチ を押し（ツーという音が鳴っている状態）、リダイヤルを選んで メニュー/決定 を押すと、番号がダイヤルされます。

■記憶されている番号を消去する

待受中に を押し、消去する番号を選んで メニュー/決定 を押す

⬇

「1ケン ショウキョ」または「ゼンケン ショウキョ」を選んで メニュー/決定 を押す

で「ハイ」を選んで メニュー/決定 を押す

電話をかける／受ける

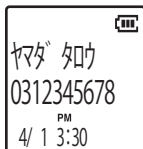
電話をかける（つづき）

電話帳でかける

電話帳への登録のしかたは ☞36 ページをご覧ください。

1 を押す

電話帳が表示されます。

ヤマダ タロウ
0312345678
PM
4/ 1 3:30

2 で相手を選ぶ

押すたびに順に変わり、押し続けるとスクロール表示します。

3 を押す

番号がダイヤルされます。

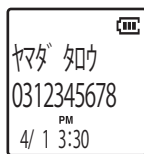
お知らせ

を押したあと、または外線通話中に、手順 1～2 で電話帳を選んで メニュー決定 を押すと、番号がダイヤルされます。
プッシュホンサービスを利用するときなどに便利です。

着信履歴からかける

本機には最大 50 件の着信履歴が記憶されます。（☞48 ページ）

ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

1 待受中、 を押す

2 で相手を選ぶ

押し続けるとスクロール表示します。

3 を押す

番号がダイヤルされます。

お知らせ

通話状態（ツー音が鳴っている状態）で着信履歴から相手を選んで メニュー決定 を押してもかけることができます。

電話をかける（つづき）

短縮ダイヤルでかける

電話帳で短縮ダイヤル番号を登録（☞ 40 ページ）しておくと、数字キーを使ってすばやく電話番号を呼び出してかけることができます。最大 10 件まで登録できます。

1 **待受中、かけたい電話番号が登録されている短縮ダイヤル（数字キー 0 〜 9）を長押しする**

✐ 登録されている電話番号がディスプレイに表示されるまで押し続けてください。

✐ 登録されている電話番号がない場合、「トウロク サレテイマセン」と表示されます。

ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
0312345678
PM
4/ 1 3:30

2 **発信するには 通話 を押す**

番号がダイヤルされます。

ワンタッチダイヤルでかける

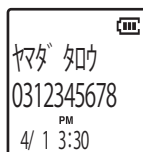
ワンタッチダイヤルボタンを押すだけで、登録した電話番号にかけることができます。 1件のみ登録できます。

✐ ワンタッチダイヤルへの登録のしかたは（☞ 39 ページ）をご覧ください。

1 **充電台から子機を取る**

2 **モニター ワンタッチダイヤル を押す**

登録されている電話番号がディスプレイに表示されたあと、ダイヤルされます。

ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
0312345678
PM
4/ 1 3:30

✐ 登録されている電話番号がない場合、「トウロク サレテイマセン」と表示されます。

電話をかける（つづき）

スピーカーホンの使いかた

スピーカーホンにすると、相手の声はスピーカーから聞こえます。
通話をするときは子機を充電器からはずし、子機のマイクに向かってお話しください。

■スピーカーホンを使うには

を押す

スピーカーホンの使用中は 🔊 アイコンが表示されます。

もう一度 スピーカー を押すと、通常の通話に戻ります。

ご注意！
充電台にのせていると通話はできません。

周囲が騒がしいときは相手の声が聞き取りにくくなります。スピーカーホンは静かなところでお使いください。

通話中に相手の声が途切れる場合は交互にお話しください。

■音の大きさを変えるには（受話音量）

通話中に (音量) を押す

音量は 6 段階に調整できます。

■天気予報など、相手の声を聞くだけの場合に声が途切れるときは

ミュートをオンにする

（設定のしかたは☞ 34 ページ）

電話を受ける

着信音は、あらかじめ、種類（ベル／メロディー）・音量ともに変えておくことができます。（☞21 ページ）

1 電話がかかってきたら子機を取り上げ、［通話キャッチ］を押す

クイック通話をオンに設定しておくと、充電台から子機を取るだけで通話できます。（☞ 64 ページ）

2 相手と話す

通話中は、電話をかけるとき（☞23 ページ）と同様、次の操作が可能です。

■相手の声の大きさを変える（受話音量）

■通話を保留する

■キャッチホンを受ける（NTT との契約が必要です）

■通話を録音する（通話録音）

■スピーカーホンに切り替える

3 通話を終了するには［切］を押すまたは充電台に子機を戻す

お知らせ

- 電話がかかってくると、着信音が鳴っている間、子機は次の動作で着信をお知らせします。
  - ・子機のディスプレイやキーが明るくなります。
  - ・着信ランプが点滅します。
- 着信音が鳴っているとき［切］を押すと、その着信に限り着信音をミュートできます。次回の着信からは、設定された着信音の大きさ・種類に戻ります。（☞ 21 ページ）
- エニーキー応答をオンにすると、［0］～［9］、［＊］、［#］のいずれかのキーを押しても電話を受けられます。（☞ 64 ページ）

電話をかける／受ける

別の子機に電話をまわす（子機間転送）

子機を2台以上お持ちの場合は、外からの電話を別の子機にまわすことができます。

呼出元で

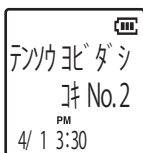
1 外線通話中に 内線/保留 消去 を押す

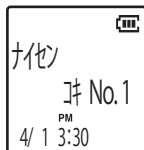
外の相手との通話が保留になります。相手先にはメロディーが流れます。

2 で通話したい相手の子機を選び(10秒以内)、メニュー 決定 を押す

テンソウ ヨビダシ
コキ No.2
PM
4/ 1 3:30

呼出先で

3 呼出音が鳴ったら、通話 キャッチ または 内線/保留 消去 を押す

クイック通話がオンのとき：
充電台から子機を取り上げただけで受けられます。
（☞ 64 ページ）

4 呼出元と内線通話する

5 通話 キャッチ を押す

呼出元との内線通話が切れ、外の相手と通話できます。

お知らせ

- 呼出先の子機が出ないときや内線通話中に、外の相手との通話に戻る場合は、通話 キャッチ を押します。
- ミュートを使っているときに電話をまわす操作をすると、ミュートは解除されます。（☞ 34 ページ）。

通話したい相手の子機が近くにあるとき（子機間通話をしないでまわすとき）

1 外の相手と通話中に 内線/保留 消去 を押す

2 電話をまわすことを、相手に声で直接伝える

外の相手との通話に戻るときは、通話 キャッチ または スピーカー を押します。

3 別の子機側で 通話 キャッチ または スピーカー を押す

通話を録音 / 再生する

通話の内容を録音することができます。録音できる時間は留守電の用件録音と合わせて最大 12 分です。

- 内線通話、グループ通話は録音できません。
- 1 件当たりの通話録音時間は最大 10 分です。
- 電話を切ると、通話録音は自動的に終了します。

お知らせ

ミュートをオンにすると、こちら側のマイク音声を相手に聞こえないようにして、相手の声だけ録音します。(☞ 34 ページ)

録音を開始・終了する

■録音を開始する

1 通話中に [メニュー決定] を押す

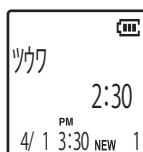
2 [十字キー] で「ツウワロクオン」を選び、[メニュー決定] を押す

- 通話録音中は アイコンが表示されます。

■録音を終了する

1 録音中に [メニュー決定] を押す

2 [十字キー] で「ツウワロクオン」を選び、[メニュー決定] を押す

- 「ピー」と音が鳴り、 アイコンが消えて録音が停止します。通常の通話状態に戻ります。

録音を再生する

留守番電話の用件再生時と同様の方法で再生できます。
詳しくは「用件を聞く」(☞ 58 ページ)をご覧ください。

お知らせ

- 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。

グループ通話（子機2台と外の相手の3人で話す）

子機を2台以上お持ちの場合は、子機２台と外の相手の３ 人で同時に通話することができます。

本機は、外線通話を始めた直後は、ほかの子機からグループ通話を受けないように設定されています。（グループ通話「オフ」）
グループ通話をするときは、あらかじめ通話中にグループ通話を「オン」にする必要があります。

グループ通話：オフ（通常時の設定です）
グループ通話ができません。

グループ通話：オン
グループ通話が可能です。

グループ通話が「オン」のときは アイコンが表示されます。

外線通話を切ると、次の外線通話では
自動的に「オフ」設定に戻ります。

グループ通話（子機2台と外の相手の3人で話す）（つづき）

グループ通話をする

1 外の相手と通話中の子機で、メニュー/決定を押す

2 で「グループ ツウワ」を選び、メニュー/決定を押す

「ピー」と音が鳴り、グループ通話がオンになります。

3 通話/キャッチを押して、もう１台で電話を受ける

「クイック通話」がオンのとき：
充電台から子機を取り上げるだけで電話を受けられます。（☞ 64 ページ）

4 3人で話す

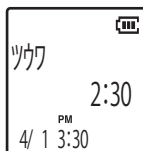
グループ通話中は画面に「グループ ツウワ」と表示されます。

グ゛ルーフ゜ ツウワ
1:00
PM
4/ 1 3:30

5 通話が終わったほうの通話を終了する

残りの１台と外の相手との２者通話に戻ります。

■同じ通話中で再度「オフ」にするとき

手順１～２を繰り返します。
「ピー」と音が鳴り、グループ通話がオフになります。

内線通話をする

子機を2台以上お持ちの場合は、子機どうしで双方向に通話ができます（子機間通話）。

呼出元で

1 電話をかけていないとき、内線/保留・消去を押す

2 で呼出先を選んで メニュー・決定 を押す

呼び出しを中止するとき

切 を押す

呼出先で

3 呼出音が鳴ったら、通話・キャッチ または 内線/保留・消去 を押す

「クイック通話」がオンのとき：
充電台から子機を取り上げるだけで電話を受けられます。（☞ 64 ページ）

4 話す

5 終わったら、切 を押す

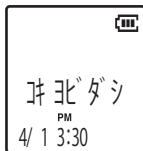
お知らせ

- 内線通話は、通話料金がかかりません。
- 内線通話中に外から電話がかかってくると、受話口から着信音が聞こえます。
  通話・キャッチ を押すと外の相手と通話できます。
- 手順2で呼出先に「イッセイ」を選んだ場合、登録されているすべての子機で呼出音が鳴ります。このとき、通話は最初に電話を取った呼出先との通話となります。

■親機から子機を呼び出す(子機呼出)

子機の所在がわからないときなどに利用すると便利です。
ただし通話中は呼び出しできません。

1 親機背面の 短押し：子機呼出 長押し7秒：登録 を短く押す

すべての子機で、着信ランプが点滅し、「ピーピーピー」と呼出音が鳴ります。

■呼び出しを中止するとき

もう一度、短押し：子機呼出 長押し7秒：登録 を押してください。

2 子機側でいずれかのキーを押す

呼び出しが中止されます。

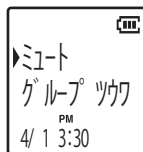
✎ 子機を充電台にのせている場合は、子機を充電台から取り上げてキーを押してください。

お知らせ

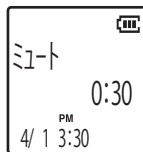
子機の呼び出しは約 60 秒で自動的に中止されます。

■ミュートを使う

外線通話中に、こちら側のマイク音声を相手に聞こえないようにすることができます。

1 通話中に メニュー決定 を押す

2 「ミュート」が選択されているので、メニュー決定 を押す

ミュートが「オン」になります。

✎ ミュート中は「ミュート」と表示されます。

■ミュートを「オフ」にするには

上記 **1** ～ **2** を繰り返す

✎ 電話を切ると、ミュートは自動的に解除されます。

いろいろな機能を使う

キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンは、外線通話中に他から電話がかかってきた場合、通話中の相手を一時的に保留にして、新しくかかってきた相手と通話することができるサービスです。
キャッチホンのご利用については、最寄りの NTT の支店、または営業所にお申し込みください。

1 通話中に電話がかかってくると、キャッチホンの信号が入る

2 [通話キャッチ] を押す

新しくかかってきた相手につながります。

3 元の相手に戻るときは、もう一度 [通話キャッチ] を押す

お知らせ

- キャッチホンサービスをご利用になるには NTT との契約が必要となります。
- キャッチホンサービスをご利用の場合、[通話キャッチ] を押してから新しくかかってきた相手に切り換わるまで、多少時間がかかることがあります。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をご利用の場合でも、一時的にトーン信号（ピポパ音）に切り替えることで、チケット予約などのプッシュホンサービスをご利用になれます。

✎ プッシュ回線をご利用の場合、切り替える必要はありません。

1 電話をかける

2 [＊トーン] を押す

以降、キーを押すとトーン信号（ピポパ音）が出せるようになります。

3 音声案内にしたがって操作を行う

お知らせ

電話を切ると、元のダイヤル回線の設定に自動的に戻ります。

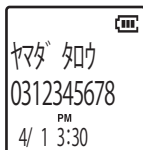
電話帳に登録する

相手の名前や電話番号などを、最大 100 件まで登録できます。

- 電話帳を使ってかけるには、「電話帳でかける」（☞25 ページ）をご覧ください。
- 100 件登録されている場合は、電話帳の新規登録はできません。
- 電話帳データは親機で一元管理されており、全ての子機がそのデータを共有しています。電話帳を閲覧している間は別の子機から閲覧することはできません。

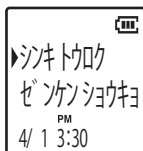
1 （電話帳キー）を押す

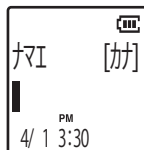
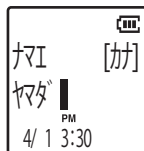
電話帳が表示されます。

ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
0312345678
PM
4/ 1 3:30

- 電話帳には、あらかじめ時報（117）・天気予報（177）・番号案内（104）が登録されています（修正や消去もできます（☞ 41 ページ））。

2 もう一度 （電話帳キー）を押して件数画面を表示させ、［メニュー決定］を押す

電話帳サブメニューが表示されます。

▶ｼﾝｷ ﾄｳﾛｸ
ｾﾞﾝｹﾝ ｼｮｳｷｮ
PM
4/ 1 3:30

3 「シンキ トウロク」が選択されているので、［メニュー決定］を押す

新規登録画面が表示されます。

4 名前を入力する

16 文字まで入力できます。

電話帳の文字入力に使うキー

入力	［0］〜［9］，［＊］，［リダイヤル ポーズ］
文字種の切替	［# 文字切替 サイレント］
カーソルの移動	（カーソルキー）
文字消去	［内線/保留 消去］
確定	［メニュー決定］

電話帳に登録する（つづき）

✎ 文字入力のしかたについて詳しくは「文字入力のしかた」（☞ 42 ページ〜）をご覧ください。

入力が終わったら [メニュー決定] を押す

5 電話番号を市外局番から入力する

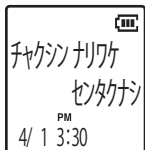
20 桁まで入力できます。

入力が終わったら [メニュー決定] を押す

■電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

「184」または「186」を入力したあと電話番号を入力します。

6 着信鳴り分け（☞ 50 ページ）のための着信音を設定する

で選び、[メニュー決定] を押す

センタクナシ：
　通常着信時と同じ着信音（☞21 ページ）で呼び出します。

チャクシンオン オフ：
　着信音が鳴りません。

「ピー」と音が鳴り、登録内容が画面に表示されます。

7 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

■続けて登録するとき

もう一度、手順 1 から操作してください。

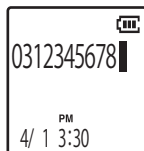
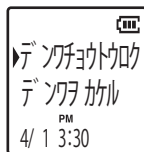
■登録を途中でやめるとき

[切] を押す

ダイヤル番号を入力して登録する

1 待受中に電話番号を入力する

2 [メニュー決定] を押す

サブメニューが表示されます。

▶デンワチョウトウロク
デンワヲ カケル
PM
4/ 1 3:30

3 「デンワチョウトウロク」が選ばれているので [メニュー決定] を押す

新規登録画面が表示されます。

4 36 ページ手順 4 からの操作をする

電話番号の入力は不要です。

電話帳

電話帳に登録する（つづき）

お知らせ

- **よくかける相手を先に表示させたいとき**
  名前の前に数字をつけて登録すると、数字の小さい順に表示されます。
  （例 :「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）
- 誤操作、静電気、電波干渉、使用中に電源が切れるなどの影響により、登録内容が変化または消失する場合があります。大切な情報は、メモをして保管するようにしてください。

リダイヤルから電話帳に登録する

1 リダイヤル/ポーズ を押す

リダイヤル
0312345678
PM
4/ 1 3:30

2 で登録する番号を選び、メニュー/決定 を押す

サブメニューが表示されます。

▶1ケンショウキョ
デンワチョウトウロク
PM
4/ 1 3:30

3 で「デンワチョウトウロク」を選び、メニュー/決定 を押す

4 36 ページの手順 4 からの操作をする

電話番号の入力は不要です。

着信履歴から電話帳に登録する

ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）

1 を押す

ヤマダ タロウ
0312345678
PM
4/ 1 3:30

2 で登録する番号を選び、メニュー/決定 を押す

サブメニューが表示されます。

▶1ケンショウキョ
デンワチョウトウロク
PM
4/ 1 3:30

3 で「デンワチョウトウロク」を選び、メニュー/決定 を押す

4 36 ページの手順 4 からの操作をする

電話番号の入力は不要です。

ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルに登録できる電話番号（1 件のみ）は、電話帳に登録されている番号となります。必要に応じ、あらかじめ登録を行ってください（☞ 36 ～ 38 ページ）。

ワンタッチダイヤルを登録する

1 を押し、で登録する番号を選び、メニュー決定 を押す

サブメニューが表示されます。

2 で「ワンタッチダイヤル」を選び、メニュー決定 を押す

ワンタッチダイヤル登録画面が表示されます。

ワンタッチダイヤル 1
ミトウロク
PM
4/ 1 3:30

3 登録するには メニュー決定 を押す

4 終わったら、切 を押す

ご参考

登録済みのワンタッチダイヤルを変更する場合

操作のしかたは登録のときと同様です。
上記「ワンタッチダイヤルを登録する」手順 3 で登録を行うと、「ウワガキ」または「ショウキョ」の選択画面が表示されます。「ウワガキ」を選んで メニュー決定 を押すと、新しい番号がワンタッチダイヤルとして登録されます。

ワンタッチダイヤルを消去する

1 を押し、メニュー決定 を押す

サブメニューが表示されます。

▶ヘンシュウ
ショウキョ
PM
4/ 1 3:30

2 で「ワンタッチダイヤル」を選び、メニュー決定 を押す

ワンタッチダイヤルに登録されている名前が表示されます。

ワンタッチダイヤル 1
ヤマダ タロウ
PM
4/ 1 3:30

3 メニュー決定 を押し、で「ショウキョ」を選び、メニュー決定 を押す

消去を終了し、ワンタッチダイヤル画面に戻ります。

4 終わったら、切 を押す

ご注意！

ワンタッチダイヤルに登録した電話帳の番号を、短縮ダイヤルに登録すると、ワンタッチダイヤルに登録した番号は消去されます。

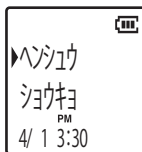
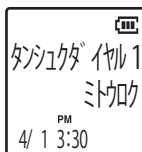
電話帳

短縮ダイヤルを登録する

短縮ダイヤルは 10 件まで登録できます。登録できる電話番号は、電話帳に登録されている番号となります。必要に応じ、あらかじめ登録を行ってください（☞ 36 ～ 38 ページ）。

短縮ダイヤルを登録する

1 を押し、 で登録する番号を選び、 を押す

サブメニューが表示されます。

2 で「タンシュクダイヤル」を選び、 を押す

短縮ダイヤル画面が表示されます。

3 で登録先（タンシュクダイヤル 0 ～ 9）を選ぶ

登録先にすでに番号が登録されている場合はその名前が表示されます。

4 登録するには を押す

5 終わったら、 を押す

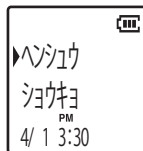
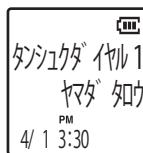
ご参考

登録済みの短縮ダイヤルを変更する場合

操作のしかたは登録のときと同様です。
上記「短縮ダイヤルを登録する」手順 3 で登録を行うと、「ウワガキ」または「ショウキョ」の選択画面が表示されます。「ウワガキ」を選んで を押すと、新しい番号が短縮ダイヤルとして登録されます。

短縮ダイヤルを消去する

1 を押し、 を押す

サブメニューが表示されます。

2 で「タンシュクダイヤル」を選び、 を押す

短縮ダイヤル画面が表示されます。

3 で消去したい登録先（タンシュクダイヤル 0 ～ 9）を選ぶ

短縮ダイヤルに登録されている名前が表示されます。

4 を押し、 で「ショウキョ」を選び、 を押す

消去を終了し、短縮ダイヤル画面に戻ります。

5 終わったら、 を押す

ご注意！

短縮ダイヤルに登録した電話帳の番号を、他の短縮ダイヤルやワンタッチダイヤルに登録すると、元の短縮ダイヤルから消去されます。

電話帳

電話帳を検索・修正・消去する

電話帳を検索する

待受中、外線通話中のいずれも検索できます。

1 を押す

2 で検索する

または ～ で名前の頭文字から探すこともできます。

3 終わったら…

待受中： を押す

外線通話中： を押す

お知らせ

- **ディスプレイに表示される順番について**
  を押すと次の順で表示されます。
  ナマエミトウロク（名前を登録していないとき）→カナ→英→数
- **よくかける相手を先に表示させたいとき**
  名前の前に数字をつけて登録すると、数字の小さい順に表示されます。
  （例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）

電話帳を修正する

1 待受中に、 を押す

2 で修正するデータを選び、 を押す

3 「ヘンシュウ」が選択されているので、 を押す

4 36 ページの手順 4 からの操作をする

電話帳を 1 件ずつ消去する

1 待受中に、 を押す

2 で消去するデータを選び、 を押す

3 で「ショウキョ」を選び、 を押す

4 で「ハイ」を選び、 を押す

続けて消去するときは、手順 2 ～ 3 を繰り返します。

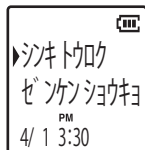
5 終わったら、 を押す

電話帳を全件消去する

1 待受中に、 を押す

2 もう一度 を押して件数画面を表示させ、 を押す

電話帳サブメニューが表示されます。

▶シンキ トウロク
ゼ ンケン ショウキョ
PM
4/ 1 3:30

3 で「ゼンケン ショウキョ」を選び、 を押す

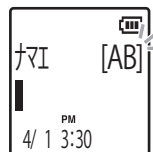
4 で「ハイ」を選び、 を押す

5 終わったら、 を押す

文字入力のしかた

電話帳に相手の名前を登録するとき（☞ 36 ページ）や、子機の名前を登録するとき（☞ 65 ページ）は、次の手順を参照してください。

1 文字入力画面で [#] を押し、文字の種類（入力モード）を選ぶ

[#] を押すごとに入力モードが切り替わります。

2 文字を入力する

各入力モードでの入力例

［カナ］カナ入力モード

（入力例）スズキ

ス… [3] を 3 回押す

ズ… [→] を 1 回押したあと

[3] を 3 回押し、

[＊] を 1 回押す

キ… [2] を 2 回押す

［AB］英字入力モード

（入力例）Phone

P… [7] を 1 回押す

h… [4] を 5 回押す

o… [6] を 6 回押したあと

[→] を 1 回押す

n… [6] を 5 回押す

e… [3] を 5 回押す

［12］数字入力モード

（入力例）123

1… [1] を 1 回押す

2… [2] を 1 回押す

3… [3] を 1 回押す

文字入力のしかた（つづき）

■同じキーの文字を続けて入力する

で ▮（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

■スペースを入れる

もう一度 を押す

■カーソルを移動する

、 を押す

長押しすると連続移動します。

■途中で入力をやめる

 を押す

挿入する

1 挿入する文字の次に ▮（カーソル）を移動する

2 文字を入力する

修正する

1 修正する文字に ▮ を移動する

2 内線/保留 消去 で消し、正しい文字を入れ直す

1 文字ずつ消去する

1 消去する文字に ▮ を移動する

2 内線/保留 消去 を押す

全消去する

内線/保留 消去 を約 2 秒以上押す

文字入力のしかた（つづき）

文字列一覧表（文字リスト）

各キーを押すたびに割り当てられた文字が順番に表示されます。（例:ア、イ、ウ、… → ォ）
リダイヤル/ポーズ を押すと、逆順で表示されます。（例：ォ、ェ、ゥ、→ ア）

- 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含まれます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

キー	入力モード		
	[カナ]	[AB]	[12]
1	アイウエオァィゥェォ	@ . , : / _ ー # ＊	1
2	カキクケコ	ABCabc	2
3	サシスセソ	DEFdef	3
4	タチツテトッ	GHIghi	4
5	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0	ワヲン、。ー（空白）	!?&()＜＞（空白）' "	0
＊	゛゜	無効	無効

※表中、【゛】は濁点、【゜】は半濁点を表しています。

電話帳

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は NTT 東日本、NTT 西日本の「ナンバー・ディスプレイ」・「キャッチホン・ディスプレイ」サービス に対応しています。

- ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前にディスプレイに表示されるサービスです。
- キャッチホン・ディスプレイは、ナンバー・ディスプレイサービスのオプション機能で、待受中の着信だけでなく、外線通話中に他から電話がかかってきた際、相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。新しくかかってきた相手への通話の切り替えが、電話番号を確認したあとでできるようになります。

1 NTT と契約する（有料）

NTT 窓口にお申し込みください。

ナンバー・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス
に関するお問い合わせ・お申し込み先
NTT 窓口　116 番（通話料金無料）

2 ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする

（☞ 46 ページ）

3 NTT の工事終了後にサービスが利用できます

工事日数については NTT 窓口へお問い合わせください。

ご注意！

- ビジネスホンやホームテレホン、構内交換機（PBX）に接続してお使いになる場合は、設定を「オフ」にしてください（☞ 46 ページ）。
- ナンバー・ディスプレイサービスを契約されている場合、本機の「ナンバー・ディスプレイ」の設定を「オン」にしてください（☞ 46 ページ）。
  「オフ」に設定されていると、電話のベルが鳴って 6 秒以内に子機を取り上げると繋がらない場合があります。

お知らせ

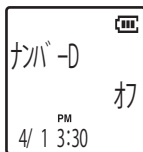
- ナンバー・ディスプレイは、NTT の他のサービスと併用してご利用になれない場合があります。詳しくは NTT 窓口へお問い合わせください。
- ISDN 回線でお使いになる場合
  – ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプター（TA）をお使いください。
  – ターミナルアダプターのアナログポート・構内交換機（PBX）や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。このときは設定を「オフ」にしてください（☞ 46 ページ）。

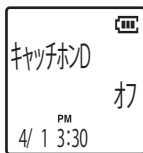
ナンバー・ディスプレイサービスを使うには（つづき）

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする

お買い上げ時は、オンに設定されています。ご利用にならない場合は、オフにしてください。

1 [メニュー決定]を押し、[十字キー]で「ナンバー D」を選び、[メニュー決定]を押す

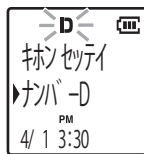
ナンバー・ディスプレイの設定画面が表示されます。

2 設定がオフのときは、[十字キー]で「オン」を選び、[メニュー決定]を押す

キャッチホン・ディスプレイの設定画面が表示されます。

次の手順のキャッチホン・ディスプレイの設定を完了するまでは、ナンバー・ディスプレイの設定が電話機に反映されません。

3 「オン」または「オフ」を選び、[メニュー決定]を押す

キャッチホン・ディスプレイサービスを利用する場合は「オン」に設定してください。

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」のときは D アイコンが表示されます。

4 終了するには[切]を押す

待受画面に戻ります。

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

NTTへ解約の連絡をしてから、設定を「オフ」にします。

「ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする」の手順1～2を行い、手順2で「オフ」を選んでください。

※ ナンバー・ディスプレイの設定を「オフ」にすると、キャッチホン・ディスプレイの設定も同時に「オフ」となります。

お知らせ

- 再度ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、NTTと再契約したあと手順2で「オン」を選んでください。
- キャッチホン・ディスプレイの設定画面は、ナンバー・ディスプレイを「オン」に設定したときのみ表示されます。

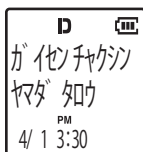
ナンバー・ディスプレイサービスを使うには（つづき）

ナンバー・ディスプレイサービスを利用して電話を受けるとき

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）

電話帳に登録した相手の場合

名前も表示されます。

相手の電話番号を表示できない場合のディスプレイ表示

電話番号を通知していないとき
ガ イセン チャクシン ヒツウチ PM 4/ 1 3:30
公衆電話のとき
ガ イセン チャクシン コウシュウデ ンワ PM 4/ 1 3:30
海外など電話番号を通知できない電話のとき
ガ イセン チャクシン ヒョウジ ケンガ イ PM 4/ 1 3:30
回線状態が悪いとき
ガ イセン チャクシン ジ ュシンエラー PM 4/ 1 3:30

こんなことができます

機　能	詳　細
着信履歴	かけてきた相手の 電話番号を自動記憶 ☞ 48 ページ
指定番号着信拒否	☞ 51 ページ
非通知着信拒否	☞ 54 ページ
公衆電話着信拒否	☞ 55 ページ
表示圏外着信拒否	☞ 56 ページ

電話番号を通知して電話をかける

ご利用の回線が「通常通知（通話ごと非通知）」の契約の場合は、通常のダイヤルで電話番号が通知されます。

NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込んでいる場合は、次の手順で電話をかけてください。

「186」をダイヤルし、続けて相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込んでいる場合は、通常のダイヤルでは電話番号は通知されません。

ご利用の回線が「通常通知（通話ごと非通知）」の契約の場合は、次の手順で電話をかけてください。

「184」をダイヤルし、続けて相手先をダイヤルする

✐ 「通常通知」、「通常非通知」については NTT 窓口（116 番）へご相談ください。

かかってきた電話の番号を見る／使う（着信履歴）

かかってきた相手の電話番号と日付が最大50件まで記憶され、あとで確認したり、電話をかけ直したりすることができます。

- ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です（☞45ページ）。
- 50件すでに登録されている場合には、新しい着信があると、着信履歴は古いデータから順に書き換えられます。
- 着信履歴メモリは親機で一元管理されており、全ての子機がそのデータを共有しています。着信履歴を閲覧している間は別の子機から閲覧することはできません。

着信履歴を確認する

1 待受中に を押す

ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
0312345678
PM
4/ 1 3:30

- はじめて見るデータの場合、画面に NEW が表示されます。2回目以降の確認時からは表示されません。

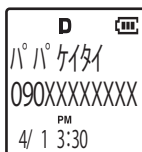
2 を押す

押すごとに新しいデータから順に表示されます。

 で前に戻ります。

ﾊﾟﾊﾟ ｹｲﾀｲ
090XXXXXXXX
PM
4/ 1 3:30

3 ダイヤルするには 通話 を押す

終わるには 切 を押す

お知らせ

通話 を押し（ツーという音が鳴っている状態）、着信履歴から番号を選んで メニュー決定 を押すと、番号がダイヤルされます。

途中で閲覧を終えるときは を押してください。

切 は通話が終了してしまうので押さないでください。

電話帳に登録する

1 手順2で相手を選び、メニュー決定 を押す

2 で「デンワチョウトウロク」を選び、メニュー決定 を押す

3 36ページの手順4からの操作で登録する

ナンバー・ディスプレイ

かかってきた電話の番号を見る／使う（着信履歴）（つづき）

選んだ相手だけを消す

1 「着信履歴を確認する」（前ページ）の手順 2 で相手を選び、［メニュー決定］を押す

2 「1 ケン ショウキョ」が選択されているので、［メニュー決定］を押す

3 ［上下キー］で「ハイ」を選び、［メニュー決定］を押す

4 終了するには［切］を押す

待受画面に戻ります。

着信履歴をすべて消す

1 待受中に［右キー］を押す

2 ［メニュー決定］を押す

3 ［上下キー］で「ゼンケン ショウキョ」を選び、［メニュー決定］を押す

4 ［上下キー］で「ハイ」を選び、［メニュー決定］を押す

5 終了するには［切］を押す

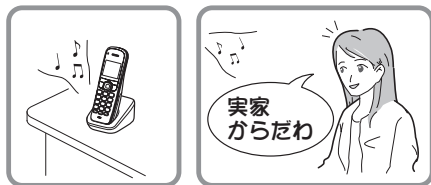
待受画面に戻ります。

お知らせ

- 着信した日付・時刻は、本機に設定されている時刻によって記憶されます。
- 「シテイバンゴウキョヒ」「ヒツウチ」「コウシュウ デンワ」「ヒョウジ ケンガイ」の場合も着信履歴に残ります。

▌相手によって着信音などを変える（着信鳴り分け）

相手ごとに異なる着信音をあらかじめ電話帳に登録しておくと、電話がかかってきたときに、登録した着信音で鳴りますので、かけてきた相手を知ることができます。
（☞ 37 ページ）

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分け設定ははたらきません。
- 着信音の種類は 21 ページをご覧ください。
- 着信鳴り分けを登録していない相手から電話がかかってきたときは、通常の着信音（☞21 ページ）で着信をお知らせします。

特定の電話を受けないようにする（指定番号着信拒否）

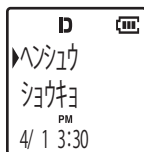
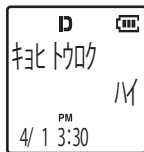
特定の電話番号を登録することで、いやな相手からの電話を受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

✐ あらかじめナンバー・ディスプレイ設定を「オン」にしておく必要があります。（☞ 46 ページ）
✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）
✐ 最大 30 件まで登録できます。

電話帳から登録する

1 電話帳から登録する電話番号を選び、［メニュー決定］を押す

サブメニューが表示されます。

2 ［十字キー］で「キョヒ トウロク」を選び、［メニュー決定］を押す

確認画面が表示されます。

3 ［十字キー］で「ハイ」を選び、［メニュー決定］を押す

「ピー」と音が鳴り、登録されます。

4 終了するには［切］を押す

待受画面に戻ります。

電話番号を直接入力して登録する

1 ［メニュー決定］を押し、［十字キー］で「キョヒ セッテイ」を選び、［メニュー決定］を押す

2 「シテイ バンゴウ」が選択されているので、［メニュー決定］を押す

サブメニューが表示されます。

3 ［十字キー］で「シンキ トウロク」を選び、［メニュー決定］を押す

登録画面が表示されます。

4 「電話帳の登録」手順 4 ～ 5（☞ 36 ページ～）の操作で名前・電話番号を登録する

5 終了するには［切］を押す

待受画面に戻ります。

■特定の電話を受けないようにする（指定番号着信拒否）（つづき）

着信拒否リストを閲覧する

1 メニュー決定 を押し、 で「キョヒ セッテイ」を選び、メニュー決定 を押す

2 「シテイ バンゴウ」が選択されているので、メニュー決定 を押す

サブメニューが表示されます。

拒否
▶エツラン
シンキ トウロク
PM
4/ 1 3:30

3 「エツラン」が選択されているので、メニュー決定 を押す

番号が表示されます。

で登録件数を表示します。

で登録されている番号を閲覧します。

閲覧を終了する

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

着信拒否した相手がかけてきたとき

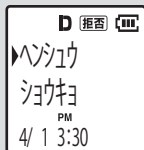
着信音は鳴りません。
相手に次のメッセージを１回流したあと電話が切れます。

「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません」

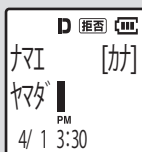
閲覧中の登録番号を編集（修正）する

4 メニュー/決定 を押す

サブメニューが表示されます。

▶ヘンシュウ
ショウキョ
PM
4/ 1 3:30

5 「ヘンシュウ」が選択されているので、メニュー/決定 を押す

登録 / 変更画面が表示されます。

ナマエ [カナ]
ヤマダ
PM
4/ 1 3:30

6 「電話帳の登録」手順 4 ～ 5 (☞ 36 ページ~) の操作で名前・電話番号を編集する

7 編集が終わったら、メニュー/決定 を押す

「ピー」と音が鳴り、変更内容が登録されます。

8 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

閲覧中の登録番号を消去する

4 メニュー/決定 を押す

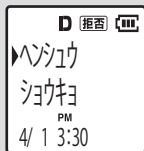
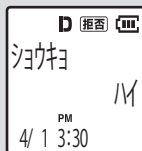
サブメニューが表示されます。

▶ヘンシュウ
ショウキョ
PM
4/ 1 3:30

5 （上下キー）で「ショウキョ」を選び、メニュー/決定 を押す

確認画面が表示されます。

ショウキョ
ハイ
PM
4/ 1 3:30

6 （上下キー）で「ハイ」を選び、メニュー/決定 を押す

7 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

- 指定した番号の相手がかけてくると、相手にメッセージを流しているとき、ディスプレイに「シテイバンゴウキョヒ」と表示されます。
- 指定番号着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか 1 つ以上有効なとき、ディスプレイには 拒否 アイコンが表示されます。

非通知の電話を受けないようにする（非通知着信拒否）

設定により、相手が非通知でかけてきた電話を受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

✐ あらかじめナンバー・ディスプレイ設定を「オン」にしておく必要があります。（☞ 46 ページ）
✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）
✐ お買い上げ時設定：「オフ」（非通知の電話を受ける）

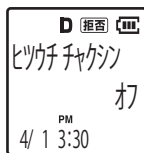
設定する／解除する

1 [メニュー決定] を押し、[十字キー] で「キョヒ セッテイ」を選び、[メニュー決定] を押す

2 [十字キー] で「ヒツウチ チャクシン」を選び、[メニュー決定] を押す

サブメニューが表示されます。

D 拒否
ヒツウチ チャクシン
オフ
PM
4/ 1 3:30

3 [十字キー] でいずれかを選び、[メニュー決定] を押す

オン	非通知の電話を受けない
オフ	非通知の電話を受ける

「ピー」と音が鳴り、設定が登録されます。

4 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

相手が非通知でかけてきたとき

設定が「オン」のとき、次の機能がはたらきます。

- 着信音は鳴りません。
- 相手に次のメッセージを1回流したあと電話が切れます。
  「おそれ入りますが、電話番号の前に「186」をつけてダイヤルするなど、電話番号を通知しておかけ直しください。」

お知らせ

- 設定が「オン」のとき
  - 相手が非通知でかけてくると、相手にメッセージを流しているとき、ディスプレイに「ヒツウチ キョヒ」と表示されます。
  - 非通知着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
  - キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「ヒツウチ キョヒ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか1つ以上有効なとき、ディスプレイには 拒否 アイコンが表示されます。

ナンバー・ディスプレイ

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

設定により、相手が公衆電話でかけてきた電話を受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

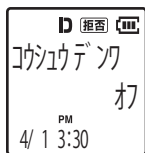
- あらかじめナンバー・ディスプレイ設定を「オン」にしておく必要があります。（☞ 46 ページ）
- ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）
- お買い上げ時設定 :「オフ」（公衆電話からの電話を受ける）

設定する／解除する

1 [メニュー決定] を押し、[カーソル] で「キヨヒ セッテイ」を選び、[メニュー決定] を押す

2 [カーソル] で「コウシュウ デンワ」を選び、[メニュー決定] を押す

サブメニューが表示されます。

D 拒否
コウシュウデンワ
オフ
PM
4/ 1 3:30

3 [カーソル] でいずれかを選び、[メニュー決定] を押す

オン	公衆電話からの電話を受けない
オフ	公衆電話からの電話を受ける

「ピー」と音が鳴り、設定が登録されます。

4 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

相手が公衆電話でかけてきたとき

設定が「オン」のとき、次の機能がはたらきます。

- 着信音は鳴りません。
- 相手に次のメッセージを１回流したあと電話が切れます。
  「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません。」

お知らせ

- 設定が「オン」のとき
  - 相手が公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているとき、ディスプレイに「コウシュウデンワキョヒ」と表示されます。
  - 公衆電話着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
  - キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「コウシュウデンワキョヒ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか１つ以上有効なとき、ディスプレイには [拒否] アイコンが表示されます。

表示圏外の電話を受けないようにする（表示圏外着信拒否）

設定により、相手が表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からかけてきた電話を受けないようにできます。（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

✐ あらかじめナンバー・ディスプレイ設定を「オン」にしておく必要があります。（☞ 46 ページ）

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 45 ページ）

✐ お買い上げ時設定 :「オフ」（表示圏外からの電話を受ける）

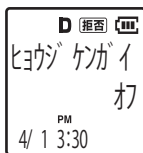
設定する／解除する

1 メニュー決定 を押し、十字キー で「キョヒ セッテイ」を選び、メニュー決定 を押す

2 十字キー で「ヒョウジ ケンガイ」を選び、メニュー決定 を押す

サブメニューが表示されます。

D 拒否 電池
ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞｲ
ｵﾌ
PM
4/ 1 3:30

3 十字キー でいずれかを選び、メニュー決定 を押す

オン	表示圏外からの電話を受けない
オフ	表示圏外からの電話を受ける

「ピー」と音が鳴り、設定が登録されます。

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

相手が表示圏外からかけてきたとき

設定が「オン」のとき、次の機能がはたらきます。

- 着信音は鳴りません。
- 相手に次のメッセージを1回流したあと電話が切れます。
  「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません。」

お知らせ

- 設定が「オン」のとき
  - 相手が表示圏外からかけてくると、相手にメッセージを流しているとき、ディスプレイに「ケンガイ キョヒ」と表示されます。
  - 表示圏外を着信拒否に設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
  - キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「ケンガイ キョヒ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか 1 つ以上有効なとき、ディスプレイには 拒否 アイコンが表示されます。

留守番電話をセットする

お出かけ前に次の操作で留守番電話をセットしておくと、相手の用件を自動的に録音できます。

✐ あなたの声で録音した自作応答メッセージを使うこともできます。（☞ 59 ページ）

✐ 再生時に、録音した日付・時刻を聞くには、事前に日付・時刻の設定（☞20 ページ）が必要です。

用件録音時間と件数について

- 1 件当たりの録音可能時間は 1 分／4 分／応答専用（0 分）の中から選べます。

✐ お買い上げ時は「1 フン」に設定されています。（☞ 63 ページ「用件録音時間を変える」）

- 合計約 12 分、件数では最大 59 件まで録音できます。

✐ 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

- メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは応答専用の固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 59 ページ）
- 無音状態が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できない場合があります。

子機で留守番電話をセットする

1 [メニュー決定] を押し、[十字キー] で「ルス セッテイ」を選び、[メニュー決定] を押す

2 [十字キー] で「ルス セッテイ」を選び、[メニュー決定] を押す

3 [十字キー] で「オン」を選び、[メニュー決定] を押す

「ピー」と音が鳴り、留守番電話がセットされます。

4 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

■留守番電話機能を解除する

手順 3 で「オフ」を選ぶ

■留守電応答着信音の回数を変える

✐「留守応答時の着信音回数を設定する」（☞ 62 ページ）

■留守番電話の応答中に電話に出る

[通話キャッチ] を押す

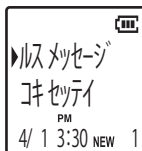
用件録音は中止されますが、それまでの録音が 1 件分として残ります。

用件を聞く

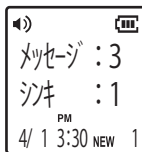
録音メッセージは子機で聞くことができます。

再生を開始する

1 メニュー/決定 を押す

メニューが表示されます。

2 「ルス メッセージ」が選択されているので、メニュー/決定 を押す

現在の日付・時刻・再生される用件件数が子機スピーカーから再生されます。

メッセージ ：3
シンキ ：1
PM
4/ 1 3:30 NEW 1

スピーカー を押すたびに、音声がスピーカーから、受話口からと交互に切り替わります。

3 続いて、用件が録音されている場合は再生がはじまる

新規用件がある場合：新規用件のみ、古い順に再生されます。

新規用件がない場合：再生済みの用件が、古い順に再生されます。

4 再生が終わると…

「用件再生は終了しました」とアナウンスされます。
もう一度再生するには 2 を押します。

子機を充電台に戻すと再生を中止して待受状態になります。

再生終了後、何も操作をしないと「ピッ、ピッ、ピッ…」とアラーム音が鳴ります。30秒後、自動的に待受状態に戻ります。

5 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

■再生中に音の大きさを変えるには

（音量キー）を押す

操作一覧

再生中の用件の先頭に戻る	1 を1回押す
前の用件に戻る	1 を2回押す 前の用件の先頭から再生されます。 さらに 1 を押すたびに、その前の用件に移ります。 （例：3回→3つ前に戻る）
次の用件に進む	3 を1回押す 次の用件の先頭から再生されます。 さらに 3 を押すたびに、その次の用件に移ります。 （例：3回→3つ先に進む）
再生を中止する	5 を押す
再生を開始する	2 を押す
再生中の用件を消す（1件ずつ消去）	4 を押す

留守番電話

自作応答メッセージを使う

あなたの声で録音したオリジナルの応答メッセージを流すこともできます。

応答メッセージを録音する

1 メニュー/決定を押し、で「ルス セッテイ」を選び、メニュー/決定を押す

2 で「メッセージ ロクオン」を選び、メニュー/決定を押す

3 メニュー/決定を押し、音声ガイドが終わったら、マイクに向かってメッセージを録音する（30 秒以内）

例：「ただいま外出しております。
　　メッセージをお願いします。」

終わったら メニュー/決定 を押す

自動的に録音したメッセージに切り替わります。録音されたメッセージがスピーカーから1回再生されます。

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

■自作応答メッセージを変更する

再度手順 1 ～ 3 で録音するとメッセージが上書きされます。

お知らせ

あなたの声で応答メッセージを録音した場合でも、用件録音ができない次のような場合には、応答専用のときの固定応答メッセージに切り替わります。

- メモリーがいっぱいのとき
- 用件が 59 件録音されているとき

固定応答メッセージに切り替える

1 左記手順 2 で「メッセージ キリカエ」を選び、メニュー/決定を押す

現在設定されている応答メッセージがスピーカーから再生されます。

2 メッセージが流れている間に メニュー/決定 を押す

固定応答メッセージに切り替わります。

✐ メニュー/決定 を押すたびに、固定応答メッセージ、録音したメッセージと交互に切り替わります。

3 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

固定応答メッセージについて

こんなとき	内　容
通常	「ただいま留守にしております。発信音のあとにお話しください。」
応答専用にしているとき	「ただいま留守にしております。またお電話ください。」

自作応答メッセージを消去する

1 上記手順 2 で自作応答メッセージを再生する

2 再生中に 内線/保留 消去 を押す

自作応答メッセージが消去され、固定応答メッセージに自動的に切り替わります。

3 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

暗証番号を利用して、外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守番電話をセットする（☞ 57 ページ）

3 外出先から操作する（☞ 61 ページ）

お知らせ

外出前に、留守電応答着信音の回数を「トールセーバー」に設定しておくと（☞ 62 ページ）、新しい用件の有無を確認するのに便利です。

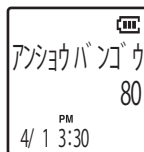
留守番電話の暗証番号を登録する

暗証番号は数字 2 桁です。

- お買い上げ時設定 :「80」
- 変更した暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

1 [メニュー決定] を押し、[十字キー] で「ルス セッテイ」を選び、[メニュー決定] を押す

2 「アンショウ バンゴウ」が選択されているので、[メニュー決定] を押す

現在の暗証番号が表示されます。

3 [0] ～ [9] で 2 桁の番号（01 ～ 99）を入力する

- [＊] や [#] は使えません。

■まちがえたとき

もう一度入力すると上書きされます。

4 [メニュー決定] を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

5 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

外出先から留守番電話を操作する

トーン信号（ピポパ音）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

✐ あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 60 ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に [0] + 暗証番号（2 桁）を押す

日時、用件件数、音声ガイドが流れます。

用件があるとき

「用件、○件」

用件がないとき

「用件はありません」

とアナウンスされます。

終わるには、電話を切ります。

✐ 間違った暗証番号を 3 回入力すると、電話は自動的に切れます。暗証番号を再度確認してください。

3 用件を聞くには [0] + [2] を押す

新しい用件をすべて再生するまで、古い用件は再生されません。用件を聞きなおすには、一度、新しい用件をすべて再生してください。

再生中にできること	操作するキー
再生中の用件の先頭に戻る	[0]+[1] ＊
次の用件に進む	[0]+[3] ＊＊
再生を停止する	[0]+[5]
再生中の用件を消す	[0]+[4]

＊　[0] + [1] を繰り返すと、その前の用件に戻ります。

＊＊　[0] + [3] を繰り返すと、その次の用件に進みます。

再生されていないときにできること	操作するキー
留守番電話を解除する	[0]+[9]
留守番電話をセットする	[0]+[6]
再生を開始する（以前電話をかけて聞いた用件も再生される）	[0]+[2]
音声ガイドを聞く	[1]+[0]

✐ 用件が再生されていないときに 15 秒何も操作をしないと、電話が自動的に切れます。

■押しまちがえたとき

正しい番号を押し直してください。

4 終わるには、電話を切る

お知らせ

留守番電話がセットされていなくても、電話をかけて、20 回着信音のあとに、手順 2 の操作で留守番電話に接続できます。

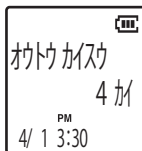
留守応答時の着信音回数を設定する

外から電話があったとき、留守番電話の応答に切り替わるまでの着信音回数を設定できます。

お買い上げ時設定 :「トールセーバー」

1 [メニュー/決定] を押し、[方向キー] で「ルス セッテイ」を選び、[メニュー/決定] を押す

2 [方向キー] で「オウトウ カイスウ」を選び、[メニュー/決定] を押す

サブメニューが表示されます。

3 [方向キー] で選びたい項目に合わせ、[メニュー/決定] を押す

「トールセーバー」/「4 回」/「6 回」/「8 回」に設定できます。

トールセーバー	右記参照
4 カイ	設定した着信音の回数で留守番電話が応答します。
6 カイ	
8 カイ	

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには [切] を押す

待受画面に戻ります。

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「オウトウ カイスウ」の設定を「トールセーバー」にしてください。
新しい用件がない場合、留守応答着信音の回数が多くなるので、留守番電話が応答する前に、新しい用件がないことがわかります。

■外から電話をかけると…

新しい用件がある場合

着信音 4 回で留守番電話が応答します。

引き続き、61 ページの操作にしたがって新しい用件を聞くことができます。

新しい用件がない場合

着信音 6 回で留守番電話が応答します。

（5 回目の着信音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません。）

留守番電話

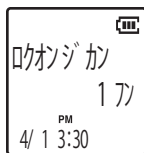
用件録音時間を変える

留守番電話の相手メッセージ１件あたりの録音時間を選べます。

お買い上げ時設定：「1 フン」

1 メニュー/決定 を押し、 で「ルス セッテイ」を選び、メニュー/決定 を押す

2 で「ロクオン ジカン」を選び、メニュー/決定 を押す

3 で選びたい項目に合わせ、メニュー/決定 を押す

1フン	最大約１分まで
4フン	最大約４分まで
オウトウ センヨウ	右記「オウトウ センヨウ」についてを参照

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

「オウトウ センヨウ」について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

「オウトウ センヨウ」に設定した場合は、子機ディスプレイに A が表示されます。

自作応答メッセージが録音されていないとき

次の固定応答メッセージが流れます。

「ただいま留守にしております。またお電話ください。」

自作応答メッセージが録音されているとき

次のようなオリジナル応答メッセージを前もって録音しておくと、録音したメッセージが流れます。（☞ 59 ページ）

例「ただいま外出しております。おそれ入りますが再度おかけ直しください。」

固定応答メッセージに切り換えることもできます。（☞ 59 ページ）

留守モニター

留守番電話応答中に相手の用件をスピーカーで聞くことができます。

1 留守応答中に を押す

子機のスピーカーから聞こえます。

2 聞くのをやめるには、切 を押す

便利な機能の設定

クイック通話の設定

充電台から子機を取り上げるだけで、通話 を押さなくても電話をかけたり、受けたりできるようにする機能です。

お買い上げ時設定 :「オフ」

1 メニュー決定 を押し、 で「コキ セッテイ」を選び、メニュー決定 を押す

2 で「クイック ツウワ」を選び、メニュー決定 を押す

3 で「オン」または「オフ」を選び、メニュー決定 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

エニーキー応答の設定

着信時、0 ～ 9、＊、# のどのキーを押しても電話が受けられるようにする機能です。

お買い上げ時設定 :「オフ」

1 メニュー決定 を押し、 で「コキ セッテイ」を選び、メニュー決定 を押す

2 で「エニーキー オウトウ」を選び、メニュー決定 を押す

3 で「オン」または「オフ」を選び、メニュー決定 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

子機に名前をつける

子機を2台以上お持ちの場合は、それぞれの子機に名前を登録しておくと便利です。

1 メニュー/決定 を押し、方向キーで「コキ セッテイ」を選び、メニュー/決定 を押す

2 方向キーで「ナマエ セッテイ」を選び、メニュー/決定 を押す

3 名前を入力する

半角で10文字まで登録できます。

✐ 表示内容を消去するには

一文字ずつ消去する	内線/保留 消去 を押す
全消去する	内線/保留 消去 を長押しする

✐ 文字入力のしかたについて詳しくは「文字入力のしかた」（☞42ページ～）をご覧ください。

決定するには メニュー/決定 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

キータッチ音の設定

キー操作音のあり／なしを設定できます。

✐ お買い上げ時設定：「オン」

1 メニュー/決定 を押し、方向キーで「コキ セッテイ」を選び、メニュー/決定 を押す

2 方向キーで「キータッチオン」を選び、メニュー/決定 を押す

3 方向キーで「オン」または「オフ」を選び、メニュー/決定 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

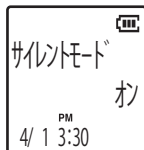
4 終了するには 切 を押す

待受画面に戻ります。

サイレントモード

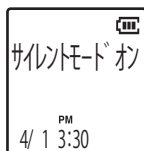
就寝中や外出中など、着信時に着信音を鳴らしたくない場合に、すべての子機の着信音を鳴らさないようにすることができます。
また、サイレントモード中は留守設定も「オン」になります。

1 **#文字切替サイレント を長く押す（1秒以上）**

「ピッ」と音が鳴り、サブメニューが表示されます。

サブメニューは何も操作しない状態が5秒間続くと自動的に終了します。この場合、選択中の設定でサイレントモードが「オン」になります。

2 **で「オン」またはタイマー（1～9時間のうちいずれか）を選び、メニュー決定 を押す**

数字キー（1～9, 0）でも選べます。
・数字キー（1～9）：タイマー（時間）
・数字キー（0）　　：「オン」

「ピー」と音が鳴り、待受画面が表示されます。
設定が「オン」またはタイマーのときは、以下のように画面に表示されます。

タイマー（1～9時間）の場合、設定した時間が過ぎると、自動的に通常着信時の音量設定に戻ります。

■設定を解除するとき

#文字切替サイレント を長く押す（1秒以上）

「ピー」と音が鳴り、待受画面から「サイレントモード」の表示が消えます。

サイレントモードを解除すると、留守設定はサイレントモード設定前の状態に戻ります。また、サイレントモード中に留守設定を解除すると、サイレントモードも解除されます。

子機を増やす（増設）

別売の子機をお買い上げいただくと、子機を増やすことができます。

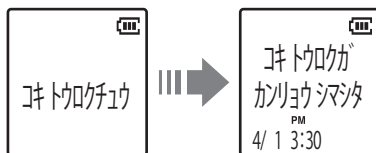
- 親機には最大 6 台の子機が登録できます。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。増設子機の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、次ページの「子機の登録を解除する（減設）」を行ってください。
- 子機の増設・減設をするときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

ご注意！

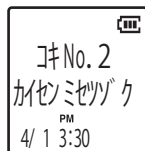
- 登録をする前に、必ず子機を十分に充電してください。（満充電のめやす：15 ～ 20 時間）
- 登録の際は親機から電話機コードをいったんはずし、登録完了後に再接続してください。
- 子機の登録は待機中に行ってください。

1 子機の #文字切替サイレント を長く（2 秒以上）押す

2 親機背面の 短押し：子機呼出 長押し7秒：登録 を長く（7 秒以上）押す

3 登録が完了すると「ピー」と音が鳴って、メッセージが表示される

「コキ トウロクニ シッパイ シマシタ」と表示される場合は、再度手順 1 からやり直してください。

4 約 2 秒後に子機は待機状態になり、子機（登録）番号が表示される

コキ No. 2
カイセン ミセツゾク
PM
4/ 1 3:30

5 新しく登録した子機の設定をする

「着信音設定」の項などを参照して、各種設定を行ってください。

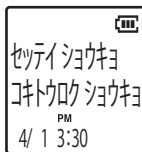
お知らせ

子機の番号は自動で順番に登録（No.1 ～ No.6）されます。

子機の登録を解除する（減設）

1 はじめに減設する子機の番号と名前（☞ 13 ページ）を確認する

2 [切] を押しながら [#文字切替サイレント] を押し続け、5 秒以上待つ

セッテイ ショウキョ
コキトウロク ショウキョ
PM
4/ 1 3:30

3 「コキトウロク ショウキョ」が選択されているので、[メニュー決定] を押す

減設可能な子機番号が表示されます。

4 [方向キー] で、手順 1 で確認した子機番号を選び、[メニュー決定] を押す

確認画面が表示されます。

コキトウロク ショウキョ
イイエ
PM
4/ 1 3:30

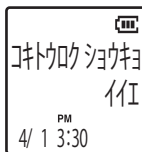
5 [方向キー] で「ハイ」を選び、
[メニュー決定] を押す

親機がないとき

破損、または譲渡などで子機のみのときは、次の操作を行ってから、子機を新しい親機へ登録してください。

1 [切] を押しながら [#文字切替サイレント] を押し続け、5 秒以上待つ

セッテイ ショウキョ
コキトウロク ショウキョ
PM
4/ 1 3:30

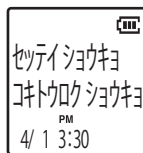
2 [方向キー] で「オヤキ ヘンコウ」を選び、[メニュー決定] を押す

3 [方向キー] で「ハイ」を選び、[メニュー決定] を押す

確認音が鳴り、
再登録が可能になります。

オヤキニ トウロク
シテクダ サイ

お願い

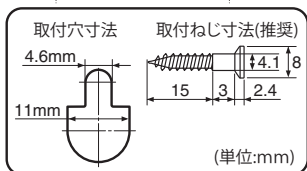
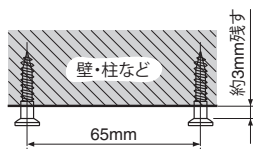
登録を解除（減設）した子機は、バッテリーをはずしてください。

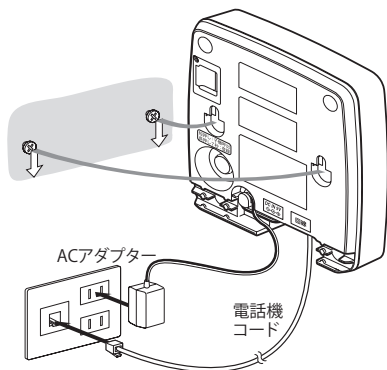
便利な機能の設定

親機を壁に掛けて使う

親機は壁に掛けてお使いいただくこともできます。

1 **ネジ（市販品）2 本を柱や壁などに取り付ける**

図のように取付面から 3mm 程度の隙間を空けてください。

- 取付用ネジは付属しておりません。右記寸法に合ったネジをお買い求めください。
- ページ下部がテンプレートになっています。ネジ穴の位置出しにお使いください。取付場所の選定にあたっては下記「ご注意」をよくお読みください。

2 **AC アダプター、電話機コードを接続する（14, 15 ページ参照）**

3 **親機背面にある2ヶ所の壁掛け穴をネジに引っ掛け、親機がきっちりと固定されるまで下に引く**

ご注意！

- ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏ボード）、また振動の多いところには取り付けないでください。落下するおそれがあり危険です。
- 柱や壁の中にケーブルやパイプが通っているところにネジを取り付けないでください。ケーブルやパイプを破損したり、感電したりするおそれがあり危険です。

おもな仕様

親　機		
電　源	AC アダプター (品番：AD-828) AC100 V　50 Hz/60 Hz、DC 9 V　350 mA	
消費電力	待機時	約 2.0 W
	最大時	約 2.2 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 116 × 102 × 45 mm (スタンド含む) 約 111 × 102 × 30 mm (スタンド含まず)	
質　量	約 120 g (スタンド部 [約 13g] 含む)	
使用環境	温度	5℃～ 35℃
	湿度	45%～ 85%
ダイヤル方式	ダイヤル回線	DP 信号 (10PPS/20PPS)
	プッシュ回線	PB 信号
直流抵抗値	250 Ω	
録音時間	応答メッセージ・用件などを含め、合計約 12 分以内	

子　機		
電　源	専用ニッケル水素電池 (品番：BT-862) DC 2.4 V、300 mAh	
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 167 × 49 × 30 mm	
質　量	約 122 g (電池パック含む)	
使用環境	温度	5℃～ 35℃
	湿度	45%～ 85%
無線通信方式	1.9 GHz DECT 方式	
充電時間	約 15 ～20 時間	
使用時間	連続通話時間	約 7 時間
	待受時間	約 168 時間

充電器		
電　源	AC アダプター (品番：AD-826) AC100 V　50 Hz/60 Hz、DC 9 V　210 mA	
消費電力	待機時	約 1.5 W
	最大時	約 1.7 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 44 × 68 × 87 mm	
質　量	約 44 g	

● 仕様・外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。

機能一覧

メニュー設定のしかた

1 メニュー決定 を押す

2 ⬍ でメニューを選び、メニュー決定 を押す

3 サブメニューがある場合は ⬍ で選び、メニュー決定 を押す

4 ⬍ で「オン」または「オフ」を選ぶ

5 メニュー決定 を押す

6 切 を押す

機能一覧（つづき）

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。

「コキ セッテイ」メニュー				
サブメニュー	変更・登録できる内容		お買い上げ時設定	参照ページ
チャクシンオン	3 種のベル音または 4 種のメロディーから着信音を選びます。		パターン #1	21
クイック ツウワ	オン	充電台から子機を取るだけで通話できます。	オフ	64
	オフ	電話をかける、または受けるには 通話キャッチ を押します。		
エニーキー オウトウ	オン	0 ～ 9、＊、＃ のいずれかのキーを押して電話を受けられます。	オフ	64
	オフ	電話を受けるには、通話キャッチ を押します。		
ナマエ セッテイ	子機の名前を設定します。		コキ No.1	65
キータッチオン	キーを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選びます。		オン	65

「ルス セッテイ」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
アンショウ バンゴウ	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録します。	80	60
オウトウ カイスウ	留守電応答する着信音回数を設定します。	トール セーバー	62
ロクオン ジカン	用件の録音時間を選択します。	1 フン	63
ルス セッテイ	留守番電話のオン / オフを選択します。	オン	57
メッセージ ロクオン	自作応答メッセージを録音します。	自作メッセージなし	59
メッセージ キリカエ	固定応答メッセージ/自作応答メッセージを選択します。	固定	59

「ニチジセッテイ」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
—	現在の日付・時刻を設定します。	—	20

機能一覧（つづき）

「キホンセッテイ」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
カイセン シュベツ	電話の回線種別を選びます。	ジドウ センタク	19
TA/ スプリッタ	ADSL や ISDN 回線に接続する際、相手の声が聞きづらい場合に設定します。	オフ	14
ヘイセツ ケンシュツ	「オン」のとき、併設電話が電話に出たことを検出し、留守番電話応答を停止します。	オン	14

「ナンバー D」（ナンバー・ディスプレイ）メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
ナンバー D	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき「オン」を選び、利用しないときは「オフ」を選びます。	オン	46
キャッチホン D*	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「オン」を選び、利用しないときは「オフ」を選びます。	オフ	46

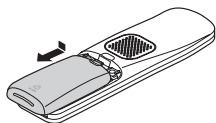
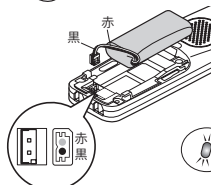
*「ナンバー D」を「オン」に設定すると表示され、設定が可能となります。

「キョヒセッテイ」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
シテイ バンゴウ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、登録した番号の電話を受けないようにできます。	ー	51
ヒツウチ チャクシン	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けるか、受けないかを選びます。	オフ	54
コウシュウ デンワ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選びます。	オフ	55
ヒョウジ ケンガイ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外の電話を受けるか、受けないかを選びます。	オフ	56

子機のバッテリー交換について

バッテリーは消耗品です。充電しても数分程度通話しただけで以下の電池充電メッセージが点滅表示されるときは、新しいバッテリーと交換してください。

通話中…「デンチガナクナリマス」
待受中…「ジュウデンシテクダサイ」

1 バッテリーカバーを開ける

2 古いバッテリーをはずす

3 新しいバッテリーを入れて充電する

✐ バッテリー端子は奥まで（カチッと音がするまで）きちんと押し込んでください。

次のような場所では充電しないでください。

● 周囲温度が 5℃以下、または 30℃以上になるところ（周囲温度が高すぎる、または低すぎると、充電されないことがあります。）
● 湿気やほこり、振動の多いところ（充電不良の原因となります。）

お願い

必ず指定のバッテリー（別売品／品番：BT-862、仕様：ニッケル水素電池、DC2.4V、300mAh）をお使いください。ご注文は、< ユニデンダイレクト > お客様センターにお申しつけください。

ご使用後はリサイクルへ

Ni-MH

● 本製品のバッテリーはニッケル水素電池を使用しています。
● ニッケル水素電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は廃棄せず充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
● 不要になったバッテリーを一般のゴミとして捨てないでください。
● リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

一般社団法人 JBRC
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html

リサイクル時のお願い

- バッテリーはショートしないように、端子に絶縁テープを貼ってください。火災・感電の原因になります。
- ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- バッテリーを分解しないでください。

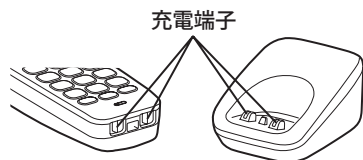
お手入れについて

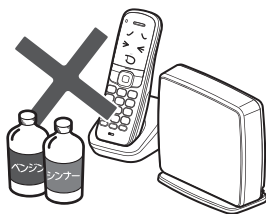
汚れたときは

親機・充電器：AC アダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。
子機　　　　：バッテリーをはずし、柔らかい布で本体を拭いてください。

※ 汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ります。

充電端子はいつもきれいに

子機と充電器の充電端子が汚れると、充電できないことがあります。
汚れたときは、綿棒などで拭き取ってください。

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、
洗剤などは表面の仕上げをいためますので
使用しないでください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。
次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデンダイレクト>ホームページよりお問い合わせください。（☞ 裏表紙をご覧ください。）

電話機能

症　状	チェック	処　置
電話がかけられない	・親機用 AC アダプターがはずれていませんか？ ・子機ディスプレイに「カイセン ミセツゾク」と表示されている場合、電話機コードは、親機および壁面の電話コンセントに確実に差し込まれていますか？ ・電話回線の種類は正しく選択されていますか？ ・子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか？ ・子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？ ・親機から離れすぎていませんか？ ・電波干渉の発生しやすいところで使用していませんか？ ・他の子機（子機増設時）が使用中ではありませんか？	・確実に差し込んでください。（☞ 15 ページ） ・確実に差し込んでください。（☞ 14 ページ） ・ご使用の電話回線を調べ、設定してください。（☞ 19 ページ） ・充電台に置いて充電してください。（☞ 18 ページ） ・確実に接続してください。（☞ 17 ページ） ・親機に近づいてください。 ・雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。 ・他の子機（子機増設時）を使用中は使えません。
着信音が鳴らない	・着信音量が「消音」に設定されていませんか？ ・「サイレントモード」が「オン」になっていませんか？ ・親機用 AC アダプターがはずれていませんか？ ・子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか？ ・子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？ ・親機から離れすぎていませんか？ ・電波干渉の発生しやすい所で使用していませんか？	・消音を解除してください。（☞ 21 ページ） ・オフに設定してください。（☞ 66 ページ） ・確実に差し込んでください。（☞ 15 ページ） ・充電台に置いて充電してください。（☞ 18 ページ） ・確実に接続してください。（☞ 17 ページ） ・親機に近づいてください。 ・雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。
電話が受けられない	・ナンバー・ディスプレイサービスをご契約の場合、ナンバー・ディスプレイの設定が「オフ」になっていませんか？	・オンに設定してください。（☞ 46 ページ）
かけてきた相手の電話番号を表示しない	・NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか？ ・ナンバー・ディスプレイの設定が「オフ」になっていませんか？	・NTT 担当窓口へお問い合わせください。（☞ 45 ページ） ・設定を確認してください。（☞ 46 ページ）

ご参考

故障かな？と思ったら（つづき）

電話機能（つづき）

症　状	チェック	処　置
雑音が多く、音声が聞きづらい	・テレビ、ラジオ、OA 機器などのそばで使用していませんか？	・雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。
「ホカデ シヨウチュウ」と表示される	・他の子機で外線通話やメニュー操作等を行っていませんか？ ・回線種別の自動選択中ではありませんか？	・すべての子機を待受状態にしてから操作を行ってください。 ・回線種別の自動選択（☞ 19 ページ）が完了するまでお待ちください（約 10 秒程度）。 約 10 秒程度待っても自動選択が終わらない場合は、回線種別の設定を「プッシュ（トーン）」・「ダイヤル（10pps）」・「ダイヤル（20pps）」のいずれかに設定してください。 （☞ 19 ページ）
子機を充電台に置いても充電できない	・充電器用 AC アダプターがはずれていませんか？ ・子機を充電台に正しく置いていますか？ ・子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？ ・充電端子が汚れていませんか？	・確実に差し込んでください。 （☞ 15 ページ） ・充電台に正しく置いてください。 ・確実に接続してください。 （☞ 17 ページ） ・充電端子の汚れは綿棒などで拭き取ってください。
充電してもすぐに充電メッセージがでる	・バッテリーが古くなっていませんか？	・新しいバッテリー（別売）に交換してください。（☞ 74 ページ）

留守番電話

症　状	チェック	処　置
用件が録音できない	・留守番電話がセットされていますか？ ・録音がいっぱいになっていませんか？ ・録音時間が「オウトウ センヨウ」になっていませんか？ ・親機用 AC アダプターが正しく接続されていますか？	・留守番電話をセットしてください。 （☞ 57 ページ） ・不要な録音内容を消してください。 （☞ 58 ページ） ・「オウトウ センヨウ」以外の設定にしてください。（☞ 63 ページ） ・正しく接続してください。 （☞ 15 ページ）
応答メッセージが選べない	・録音がいっぱいになっていませんか？	・不要な録音内容を消してください。 （☞ 58 ページ）
用件を再生時、録音した日付・時刻が再生されない	・お買い上げ後、日付、時刻を設定していますか？または停電などで日付、時刻が初期値に戻っていませんか？	・日付、時刻を設定してください。 （☞ 20 ページ）
外出先からリモート操作ができない	・トーン信号（ピポパ音）の出る電話機を使用していますか？ ・暗証番号は登録されていますか？	・トーン信号（ピポパ音）の出る電話機でリモート操作を行ってください。 ・暗証番号の登録をしてください。 （☞ 60 ページ）

▌故障かな？と思ったら（つづき）

その他（CS デジタル放送受信機をご使用の場合）

DECT 準拠製品（無線通信に 1.9GHz 帯を使用した製品）が CS デジタル放送のアンテナ接続ケーブル類などに混信した場合、CS デジタル放送（特定のチャンネル）の画像が乱れる原因となることがあります。
以下の方法により混信の影響を低減できる場合があります。

1) 混信を避けるため、DECT 準拠製品を CS デジタル放送対応テレビ / レコーダー / チューナーおよびアンテナ接続ケーブル類からできるだけ離してご使用ください。
2) CS デジタル放送のアンテナ接続ケーブル類には、以下の混信を受けにくいものをご使用ください。
   - ・アンテナ接続ケーブルは CS/BS 対応のもの（S-4C-FB など）をご使用ください。
   - ・アンテナ接続ケーブルの端子は F 型接栓タイプをご使用ください。
   - ・分配器、分波器、混合器などは F 型接栓タイプで CS/BS 対応のものをご使用ください。
3) アンテナからの信号を弱めないようにするため、CS デジタル放送のアンテナ接続を、できるだけ分配せずに短いケーブルで配線してください。

停電したときは

本機は使用できません。

※ 登録している内容、応答メッセージ、用件などは消えませんが、日付・時刻が初期値に戻ることがあります。その場合には再度設定してください。

メニュー設定の基本操作

[メニュー/決定] を押し、メニューモードにして、いろいろな機能の選択やオン／オフ設定を行います。

※ 約 30 秒間操作をしないと自動的にメニューモードを終了します。（時刻登録のみ約 2 分間）

1 待受中に [メニュー/決定] を押す

メニューモードになります。

2 [∧∨] で選ぶ

ディスプレイ上のカーソルを動かして項目を選びます。

■設定や操作をまちがえたとき

[〈] を押す

ひとつ前のメニューに戻りますので、再度やり直してください。

3 [メニュー/決定] を押す

選んだ項目が確定されます。

4 [切] を押す

メニューモードを終了します。

■通話中メニューについて

メニューを表示する

通話中に [メニュー/決定] を押してください。

メニュー表示を終了し、通話に戻る

[通話/キャッチ] を押してください。

※ [切] を押すと通話が切れてしまいますのでご注意ください。

クイックガイド

✂ 切り取ってお使いください ✂

機能一覧表

[メニュー/決定] を押して設定します。

（※）新規用件がある場合：新規用件のみ、古い順に再生されます。
新規用件がない場合：再生済みの用件が、古い順に再生されます。

✂ 切り取ってお使いください ✂

さくいん

0 ～ 9

A ～ Z

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。

http://www.uniden.jp/

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 浴室やシャワー室では使用しないでください。本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。
- 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。 **http://www.uniden.jp/support/manualdl.html**

愛情点検

長年ご使用の電話機の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることがあります。

このような症状はありませんか

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜き、必ず<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。

注意事項

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。海外では、接続できる電話機をそれぞれの国の法令で定めていますので、使用できません。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- お客様から弊社にお電話にてご連絡いただいた場合、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、土・日・祝日・年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。
- 大電力の工業施設等でお使いの場合には、ノイズが発生したり、LCD表示がちらつく場合があります。

●本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の登録商標または商標です。

<ユニデンダイレクト>お客様センター 当社製品のお取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

商品のご注文 **0120-012-123** サポートダイヤル **0120-20-20-70**（無料）

<ユニデン>製品情報サイト http://www.uniden.jp/

DECT2570　取扱説明書

発行日：2012 年 10 月　第 1 版

ユニデン株式会社

〒 104-8512 東京都中央区八丁堀 2-12-7

http://www.uniden.co.jp/

本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。
あらかじめ、ご了承ください。本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

©Uniden Corporation

U01UN485ZZZ(0)